このプログラムはインターネットで申し込まれたデータを元に作成しています。

令和2年度日本水産学会春季大会プログラム

期間　令和２年3月26日（木）～3月30日（月）
場所　東京海洋大学（品川キャンパス）

第　1　会　場

3月27日（金）

午　　前

9：00　**101**　空撮用ドローンを用いた潮目検知の検討
……°幸加木裕也・橋本和夫（早大）・福嶋正義・井戸上　彰（KDDI）・小林哲則・小川哲司（早大）

9：15　**102**　ドローンを活用したカワウ被害対策
……°坪井潤一（水産機構中央水研）

9：30　**103**　ドローンによる電波発信機装着魚の探索
……°棟方有宗（宮城教育大）・鈴木雅也（鈴木技研）・田中智一郎（田中三次郎商店）

9：45　**104**　ドローンを用いた新たなラジオテレメトリー手法の検証
……°田中智一朗（田中三次郎商店）・光永　靖（近大農）・久米　学（京大フィールド研セ）・目戸綾乃（京大院情報）・横山綾子（京大院農）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）

10：00　**105**　定常流下における鋼製高層魚礁後方の流速分布測定
……°中上貴史・江幡恵吾（鹿大水）・笠岡祝安（中山製鋼所）

10：15　**106**　バイオテレメトリーを用いた浮体構造物周辺におけるシイラの移動追跡
……°髙橋千代・刀称和樹（長大水環）・眞角　聡・内田　淳・青島　隆（長大水）・河邊　玲・中村乙水（長大海セ）・広瀬美由紀・松下吉樹（長大水環）

10：30　**107**　ウリン製人工魚礁周辺における魚群蝟集状況の画像解析による評価
……山中有一・°脇野大志・吉田元彰（鹿大水）・林田元宏（林田順平商店）

10：45　**108**　音響学的手法によるイトヒキダラの分布特性の推定
……°鈴木勇人（水産機構東北水研）・松倉隆一（水産機構日水研）・今泉智人（水産機構水工研）

11：00　**109**　自然法によるスルメイカの広帯域音響散乱特性の測定
……°工藤尚之・向井　徹・長谷川浩平・閻　乃筝（北大院水）・大西由利子・笠井昭範・西山義浩（古野電気）・山本　潤（北大フィールド科セ）

11：15　**110**　体形状の異なる無鰾魚の音響散乱特性の検討
……°閻　乃筝・向井　徹・長谷川浩平・工藤尚之（北大院水）・山本　潤（北大フィールド科セ）

午　　後

13：30　**111**　高速送信周期エコーサウンダー AquaMagicを用いた高精度魚群密度推定
……°松尾行雄（東北学院大）・笹倉豊喜（AquaFusion）

13：45　**112**　広帯域スプリット・ビーム科学魚探システムとADCPの統合システムの開発
……° Andersen Lars・Algroy Tonny・中野健一（KMJ）

14：00　**113**　エコーグラムに見られる海洋構造の影響について
……°呂　振・長谷川大介・田中雄大・デービッドスペンサ・岡崎雄二・奥西　武（水産機構東北水研）

14：15　**114**　水槽底面色の対比によるマアジの群行動
……°大沼瑞保・稲田博史（海洋大院）・大沼健一・大沼富久（大浦水産）

14：30　**115**　ナルトビエイの経験塩分から測定した広島県福山市松永湾の塩分環境の変化
……°渡辺伸一・鎌田耕平・小林智貴・工藤慶大・濵口幸岐・安田皓輝・松井健介（福山大生命工）

14：45　**116**　沖合養殖ブリの行動モニタリング
……°原　健介（近大院農）・光永　靖・鳥澤眞介（近大農）・田熊靖史・三木亮二（日鉄エンジニアリング）

15：00　**117**　定置網の網成り・入網魚群観測システムの開発Ⅰ
……°稲田博史・松平良介（海洋大）・日下部　誠・架谷満夫（ホクモウ）・平山裕章（タイホー通信工業）・笹倉豊喜・鉛　進・森　源次・遠藤保彦（アクアサウンド）・奥野泰宏・片山博之・佐々木篤志（NTTドコモ）

15：15　**118**　沖合底びき網の網口高さ拡大に関する模型実験
……°吉田太輔・沖野　晃（島根水技セ）・江幡恵吾（鹿大水）・鈴木勝也・髙本　薫（日東製網）

15：30　**119**　志布志湾小型底曳網漁業の漁具改良による漁獲物変化
……°阿部日向大・江幡恵吾（鹿大水）・岡本宗明（東串良漁協）

15：45　**120**　さけ・ます流し網の代替としての曳き網漁法の開発
……°上野康弘（水産機構中央水研）・高尾芳三（水産機構水工研）・酒井拓宏（海洋水産システム協会）

16：00　**121**　廃棄漁網を原料としたリサイクル糸の物性
……°熊沢泰生・桜井広光・伊藤　翔・服部　廉・松田佳之（ニチモウ）・井上喜洋（元鹿大水）・木下弘実（西日本ニチモウ）・玉城吾郎・舩﨑康洋（リファイン）・福田賢吾（海と渚環境美化）・城戸勇介・佐々木成規（西日本ニチモウ）・粂　知文（海と渚環境美化）

16：15　**122**　タイ国ペッチャブリー沿岸における刺網漁業の季節変化
……°江幡恵吾（鹿大水）・Anukorn Boutson（カセサート大学）・鳥居享司（鹿大水）

16：30　**123**　ビデオカメラが捉えた延縄漁具から餌を巧みに奪うオキゴンドウ
……°小島隆人・池上喜將・宗得陸也・牧口祐也（日大生物資源）・内山正樹・東　隆文・福田隆二・三橋延央（鹿大水）

16：45　**124**　オキゴンドウはなぜ魚の頭部を残して食害するのか
……°池上喜將・小島隆人・宗得陸也・牧口裕也（日大生物資源）・内山正樹・東　隆文・福田隆二・三橋廷央（鹿大水）

17：00　**125**　定置網におけるサケ科魚類の捕獲後の処理に関する研究Ⅲ～通電鎮静活〆法における電極取付け工夫・身色の経時変化～
……°小島沙都・稲田博史（海洋大）・小野瀬稔之（鈴木漁業部）・市村政樹（標津サーモン科学館）・伊藤　翔・服部　廉・熊沢泰生（ニチモウ）

17：15　**126**　シャーベットアイスおよびスラリーアイスの砕氷との温度低下速度および保冷効果の比較
……°藤井陽介（水大校）

第　1　会　場

3月28日（土）

午　　前

9：00　**127**　琵琶湖南湖南部におけるシジミ稚貝生息量の季節変動
……°石崎大介・酒井明久・中嶋拓郎・草野　充・亀甲武志・根本守仁（滋賀水試）・吉田　守（瀬田川クリーン作戦）

9：15　**128**　琵琶湖産アユにおける漁法別の孵化日組成
……°松田直往・久米弘人・田中秀具・亀甲武志（滋賀水試）

9：30　**129**　琵琶湖産アユの初期成長と不漁との関係
……°久米弘人（滋賀水試）・大山明彦・寺井章人（滋賀県水産課）

9：45　**130**　琵琶湖南湖におけるホンモロコの産卵回復の要因
……°米田一紀・根本守仁・岡本晴夫・太田滋規・大植伸之（滋賀水試）・片岡佳孝（琵琶博）

10：00　**131**　半開放水域へのホンモロコの放流効果
……°米田一紀・藤岡康弘（滋賀水試）・片岡佳孝（琵琶博）・岡本晴夫・太田滋規・大植伸之（滋賀水試）

10：15　**132**　回帰親魚の鱗から見るサケの不漁年級の初期成長特性
……°本多健太郎・佐藤智希・渡邉久爾・斎藤寿彦（水産機構北水研）

10：30　**133**　亀田半島周辺におけるホッケの産卵・初期生態
……°的場成紀・中屋光裕・髙津哲也（北大院水）

10：45　**134**　北海道日本海およびオホーツク海におけるホッケ0歳魚と成魚の分布密度の時空間変化
……°森田晶子・千村昌之・濱津友紀・石野光裕（水産機構北水研）・山下夕帆・西嶋翔太・岡村　寛（水産機構中央水研）

11：00　**135**　噴火湾における底生魚類によるスケトウダラ稚魚の被食量とその頻度
……°納谷晃弘・髙津哲也・中屋光裕・中脇鴻陽（北大院水）

11：15　**136**　陸奥湾におけるカナガシラの年齢と成長
……°神山晃汰・髙津哲也・中屋光裕（北大院水）・扇田いずみ・亀井佳彦・小林直人・飯田高大（北大水）

第　1　会　場

3月29日（日）

午　　前

9：00　**137**　蓋井島（山口県西部）の定置網で漁獲されたコシナガの年齢と成熟に関する基礎的研究
……°岸　凌太・毛利雅彦・田上英明（水大校）

9：15　**138**　沖縄県八重山海域の大型フエフキダイ属2種における経済的に適正な漁獲開始尾叉長の推定
……°下瀬　環（水産機構西海水研亜熱帯セ）・金岩　稔（三重大）

9：30　**139**　沖縄県読谷村における大型定置網の長期的な漁獲傾向
……°加藤美奈子（海洋大）

9：45　**140**　日本海南西部におけるキダイの分布・動態と環境要因との関係
……°川内陽平・大下誠二・酒井　猛・青沼佳方（水産機構西海水研）

10：00　**141**　2001年～2019年の日本海スルメイカ北上期調査におけるスルメイカの分布状況と経年変化
……°有馬大地（函館水試）・澤村正幸（釧路水試）・三橋正基（稚内水試）

10：15　**142**　マイワシ対馬暖流系群の産卵位置・日重心と加入量の関係
……°北島　聡・髙橋素光（水産機構西海水研）

10：30　**143**　レジームシフトに伴って変化する再生産関係式の推定
……°鈴木一平（東大農）・山川　卓（東大院農）

10：45　**144**　生物パラメータによるMSY管理基準値および禁漁水準のパフォーマンスへの影響
……°境　磨・森　賢（水産機構北水研）

11：00　**145**　北部太平洋巻き網協会による自主的IQの持つ効果の可能性
……°辻田崇宏（東大農）

11：15　**146**　英米における漁獲情報収集システムの特徴
……°半沢祐大・亘　真吾・竹村紫苑（水産機構中央水研）

午　　後

15：00　**147**　空間操業分析と最適化航海探求
……°佐々木皓文（岩手大農）・阿部景太（the Norwegian School of Economics 経済）・石村学志（岩手大農・国立環境研）

15：15　**148**　「成長産業」としての漁獲漁業の条件　日本漁業のUpside生物経済分析からの示唆
……°石村学志（岩手大農）・阿部景太（The Norwegian School of Economics）・徳永佳奈恵（Gulf of Maine Research Institute）・大塚和彦（Environmental Defense Fund）

15：30　**149**　地方自治体の水産政策のための地域漁業・多魚種漁獲ポートフォリオ研究
……°中村洸介（岩手大農）・渡邊一仁（宮城県）・阿部景太（the Norwegian School of Economics）・石村学志（岩手大農）

15：45　**150**　三陸における漁獲漁業可能性と水産加工業の課題：政策シミュレーションによる潜在的便益推定からの示唆
……°川村　慧（岩手大農）・Raphael Roman・石村学志（岩手大農・国立環境研）・阿部景太（ノルウェー経済高等学院経済）・徳永佳奈恵（Gulf of Maine Research Institute）・大塚和彦（Environmental Defense Fund）

16：00　**151**　制度的なフィットの視点から日本の漁業管理を考える：三重県志摩市和具地区におけるイセエビ漁業管理
……°石原広恵（東大）・徳永佳奈恵（Gulf of Maine Research Institute）・内田洋嗣（University of Rhode Island）

16：15　**152**　アメリカ西海岸における漁業者の操業意思決定モデル
……°阪井裕太郎（東大院農）・Abbott Joshua（Arizona State University）・Holland Daniel（Northeast Fisheries Science Center）

16：30　**153**　わが国沿岸漁業の漁獲統計の時系列的な変遷
……八木信行（東大院農）・°平野詩織（東大農）

16：45　**154**　消費魚種の多様度の空間的自己相関とその時間変化
……°大石太郎（海洋大生命）・上杉昌也（福工大社環）・八木信行（東大院農）

17：00　**155**　わが国沿岸クロマグロ漁業の県別漁獲増減傾向に基づくグルーピング
……八木信行・°鶴巻裕輝（東大院農）

17：15　**156**　卸売市場データを活用したマグロ類の需要体系分析
……°細川夏希・八木信行・阪井裕太郎（東大院農）

17：30　**157**　生活者による殻付カキの外観品質評価
……°宮田　勉・若松宏樹・神山龍太郎（水産機構中央水研）

17：45　**158**　日本水産業界でのMSC認証：課題と機会
……°ブランドンアビゲイル（ストックホルム・レジリエンス・センター）・石原広恵（東大）

第　2　会　場

3月27日（金）

午　　前

9：00　**201**　津本式急速灌流処理によるマサバの死後脱血
……°中村柚咲（海洋大）・津本光弘（魚仕立て屋）・南　駿介・沖田歩樹・成澤侑汰・髙橋希元（海洋大）

9：15　**202**　真空包装が加熱後に冷蔵したブリ肉の脂質酸化および臭いに及ぼす影響
……°谷本昌太（県広大人文）・好井みなみ（県広大院総合学術）・中塩朱音・馬渕良太（県広大人文）

9：30　**203**　定置網漁船の魚倉水温および漁獲物温度の測定と温度が魚肉の品質に与える影響
……°橋本加奈子・川島時英（千葉水総研セ）

9：45　**204**　閉鎖循環式システムで飼育した魚における出荷前処理の違いが魚肉中硝酸含量に及ぼす影響
……°栗原紋子・金澤佳子・遠藤雅人（海洋大）・F. J. Magallon Barajas（CIBNOR）

10：00　**205**　WST-8型バイオサーモメーターを用いた島根県産魚類の鮮度評価
……°橋口怜央人・山本雄介（海洋大）・岡本　満・開内　洋（島根水技セ）・濱田奈保子（海洋大）

10：15　**206**　漁港での昇温リスクがゴマサバの品質に及ぼす影響
……°山本雄介（海洋大）・林　浩志（漁村総研）・濱田奈保子（海洋大）

10：30　**207**　クエタマ熟成魚の品質評価
……°濱田奈保子・上嶋七海・山本雄介（海洋大）

10：45　**208**　凍結前鮮度が冷凍マイワシの品質に及ぼす効果
……°守谷圭介・宮崎亜希子・小玉裕幸・阪本正博・蛯谷幸司（釧路水試）

11：00　**209**　サケ科Hpa1 familyの配列解析とサケ検出法への応用
……°崔　巍・黒瀬光一（海洋大）

11：15　**210**　脂肪酸組成によるサクラエビの食性推定と産地判別
……　國下紗子・澁谷悟史・見崎日向子・吉川　尚・西川　淳・°平塚聖一（東海大海洋）

午　　後

13：30　**211**　グルコースオキシダーゼを用いた非加熱水産練り製品の新規製造技術
……　大村風音・°髙橋希元・岡﨑惠美子・大迫一史（海洋大）

13：45　**212**　カナガシラの蒲鉾製造特性 ～火戻り誘因プロテアーゼの同定～
……　°大久保　誠・中山　洸・小林　望・谷口成紀・前田俊道（水産機構水大校）

14：00　**213**　ゲル剛性と破断強度の関係を利用した坐りゲル形成の新たな定量評価
……　金井竣矢・°阿部周司・赤澤竜太・梶原一人（東京工科大）

14：15　**214**　エゾイソアイナメ肉糊の低温坐りの解析-その2
……　°植村美咲・大嶋剛生・水澤奈々美・池田大介・菅野信弘・渡部終五（北里大海洋）

14：30　**215**　シログチおよびエゾイソアイナメ肉糊の坐りの比較
……°渡部終五・植村美咲・吹上海璃・山村拓冬・水澤奈々美・池田大介・安元　剛・神保　充・菅野信弘（北里大海洋）

14：45　**216**　ミオシン重鎖におけるtransglutaminase反応領域の網羅的探索
……　三根健太郎・小南友里・渡邊壮一・°潮　秀樹（東大院農）

15：00　**217**　ブリフィレー筋肉組織内ミオシンの冷凍変性の検証
……　西田沙織（鹿大院水）・井上　悠・熊谷百慶・°加藤早苗（鹿大水）

15：15　**218**　異なるタンパク質濃度で塩漬したキダイ洗浄肉のNaCl溶解性
……　°奈須亮耶・松川雅仁（福井県大海洋生資）

15：30　**219**　皮膚を介した酢酸の魚肉への浸透特性と殺菌効果
……　°関戸章人・松川雅仁（福井県大海洋生資）

15：45　**220**　ミトコンドリアによるメトミオグロビン還元機構
……　°徐燕麗・山内晶子・中野俊樹・山口敏康・落合芳博（東北大院農）

16：00　**221**　ホタテの冷蔵貯蔵中の脂質酸化抑制のためのキトサンに混合した竹の葉の抗酸化物およびソルビン酸の効果
……°Zi-Xuan Wu・Da-Yong Zhou・Bei-Wei Zhu（大連工大）・Fereidoon Shahidi（Memorial University of Newfoundland）

16：15　**222**　３Dプリント技術のためのタラ筋肉タンパク質と大豆油から成るエマルジョン作成の有効性
……°Xiang Li・Xian-bing Xu・Liang Song・An-qi Bi・Chao Wu・Yun-jiao Ma・Ming Du・Bei-wei Zhu（大連工大）

16：30　**223**　ボイル条件がナマコ体壁の物性、水分特性およびその微細構造に及ぼす影響
……°Xiu-Ping Dong・Wen-Tao Liu・Mei-Yu Zhao・Kunihiko Konno・Bei-Wei Zhu（大連工大）

16：45　**224**　ナマコの真空条件でのマイクロ波乾燥が製品の水分移動、微細構造、復水に及ぼす影響
……°Sha-sha Cheng・Xiu He・Rong Lin・Hai-tao Wang・Ming-qian Tan（大連工大）

17：00　**225**　焙煎イカのCarbon nanoparticle；物理化学的性状とヒト血清アルブミンとの相互作用
……°Rongggang Liu・Mingqian Tan（大連工大）

17：15　**226**　$(NH_4)_2SO_4$溶液浸漬による魚皮ゼラチンゲルの強固化
……°Hong-Rui Chen・Pu-Jie Shi・Feng-Jiao Fan・Hui Chen・Chao Wu・Xian-Bing Xu・Zhen-Yu Wang・Ming Du（大連工大）

17：30　**227**　The dual effects of riboflavin and kelp polyphenol extracts on the gel properties of myofibrillar protein in *Scomberomorus Niphonius* under UVA irradiation
……°Qi Hang・He Baoyu・Jin Meiran・Wang Jianghe（Dalian Polytechnic University）

第 2 会 場

3 月 28 日（土）

午　　前

9：30　**228**　メイラード反応したカニ・トロポミオシンの体内挙動調査を目的とした微量定量系の構築
……°平野秀幸・清水　裕・佐伯宏樹（北大院水）

9：45　**229**　塩汁の保存条件が塩汁と塩干品に与える影響
……°山崎資之・二村和視（静岡水技研）

10：00　**230**　*Lactobacillus* 固有株を用いた中国伝統魚醗酵食品 Yucha の醗酵中の生体アミン蓄積抑制
……° Chao-Fan Ji・Jing-Bo Zhang・Xin-Ping Lin・Hui-Peng Liang・Su-Fang Zhang（大連工大）

10：15　**231**　海産貝類の硫酸基含有多糖類のカドミウムとの結合特性と毒性試験
……° Hai-tao Wang・Qing-hong Wang・Zi-He Qi・Ming-Qian Tan（大連工大）

10：30　**232**　アニサキスの簡易迅速な種判別法の開発
……°末武弘章・瀧澤文雄・宮台俊明（福井県大海洋生資）

10：45　**233**　完全養殖クロマグロの水銀に関する研究 XIII －メチル水銀吸収阻害効果を有するゴボウ成分の探索－
……°安藤正史・中山貴生・數山裕人・眞野彰太・福田隆志・塚正泰之（近大農）

第 2 会 場

3 月 29 日（日）

午　　前

9：00　**234**　高純度テトロドトキシン類縁体の定量と Nav 阻害活性
……°山下まり・佐藤恭佳・千葉　修・長由扶子・此木敬一（東北大院農）・工藤雄大（東北大学際研・東北大院農）

9：15　**235**　コルヒチン存在下の渦鞭毛藻サキシトキシン生合成のメタボロミクス解析
……°長　由扶子・土屋成輝（東北大院農）・小池一彦（広島大院生物圏）・此木敬一（東北大院農）・大島泰克（東北大院生命）・山下まり（東北大院農）

9：30　**236**　微細緑藻 *Botryococcus braunii* S 品種の炭化水素分析
……°上杉一馬・Holger Jenke-Kodama・松永茂樹・岡田　茂（東大院農）・河村耕史（大阪工大）

9：45　**237**　Microsclerodermins N-P from deep-sea marine sponges *Pachastrella* sp. and *Microscleroderma* sp.
……°田　添（東大院農）・高田健太郎（東大院農、北里大院水産）・岡田　茂・松永茂樹（東大院農）

10：00　**238**　大島新曽根産カイメンからのノルトプセンチンBダイマーの単離および構造決定
……°中迎菖平・岡田　茂・松永茂樹（東大院農）

10：15　**239**　未同定カイメン種から単離した新規環状ペプチドの単離と構造
……°神吉大地・中迎菖平・岡田　茂・松永茂樹（東大院農）

10：30　**240**　Improvement of fabrication, stability, and bioaccessibility of benzyl isothiocyanate using fish skin gelatin-based emulsion delivery system
……° Yue Tang・Xiao-Han Wang・Hui Jiang・Hai-Tao Wu・Song-Yi Lin・Bei-Wei Zhu（大連工大）

10：45　**241**　キグチ卵巣由来のタンパク質の各種機能性
……° Yi-Nan Du・Shan Xue・Jia-Run Han・Jia-Nan Yan・Wen-Hui Shang・Jia-Nan Hong・Hai-Tao Wu（大連工大）

11：00　**242**　エビ由来の抗酸化ペプチドの機能性に対するパルス電場処理の影響
……° Shu-Yu Zhang・Dan Wu・Song-Yi Lin（大連工大）

11：15　**243**　ナマコ *Stichopus japonicus* 体壁タンパク質由来の亜鉛結合ペプチドの同定と特性
……° Xiaoyang Liu・Zixu Wang・Liang Song・BeiWei Zhu・Dayong Zhou（大連工大）

午　　後

15：00　**244**　ベトナム産サバフグ属のフグ毒関連成分含量
……°Thuy Linh Vu・山本　茂（十文字学園女子大）・佐藤　繁・川浦莉香・八巻康平・安元　剛・高田健太郎・渡部終五（北里大海洋）

15：15　**245**　ふぐの子糠漬けに含まれるテトロドトキシンの分析
……°渡邊龍一・内田　肇・松嶋良次・及川　寛・鈴木敏之（水産機構中央水研）

15：30　**246**　雑種フグの外見的特徴と皮における分泌腺の探索
……°辰野竜平・宮田祐実・福田　翼・古下　学・吉川廣幸・髙橋　洋（水産機構水大校）

15：45　**247**　網羅的代謝物解析を用いた有害外来種ヨーロッパザラボヤ生態制御物質の探索
……°宮古　圭・酒井隆一（北大院水）

16：00　**248**　熱風乾燥した紅藻ダルスからの各種抗炎症成分の分画抽出法の開発
……°岸　夏海・増岡雅文・趙　佳賢・清水　裕・佐伯宏樹（北水院）

16：15　**249**　ヒメジャコ*Tridacna crocea*の外套膜における紫外線吸収物質の局在の研究
……井上菜穂子・佐藤友彦・森笹瑞季（日大生資）・山下　洋（水産機構西海水研）・丸山　正（北里大海資）・°池田広樹・酒井隆一（北大院水）

16：30　**250**　藍藻*Moorea bouillonii*から得られたバイオサーファクタント
……Jakia Jerin Mehjabin（北大院環境）・梅澤大樹・松田冬彦・°沖野龍文（北大院地球環境）

16：45　**251**　漁期中のバフンウニの生殖巣で確認された苦味の原因
……°仲野大地・児玉晃治（福井水試）・村田裕子（水産機構中央水研）

17：00　**252**　ムール貝(*Mytillus galloprovincialis*)の窒素含有成分の周年変化
……°平林眞弓（県広大院、山陽女短大）・岡崎　尚（山陽女短大）・谷本昌太（県広大）

第 3 会 場

3 月 27 日（金）

午　　前

9：15　**301**　ゼブラフィッシュ卵黄多核層における糖新生
……青柳晶大・°古川史也・安元　剛（北里大海洋）・佐野香織（城西大理）・神保　充（北里大海洋）・Tseng Yung-Che・Lin Ching-Chun（Academia Sinica）・内田勝久（宮崎大農）・奥村誠一（北里大海洋）・Hwang Pung-Pung（Academia Sinica）

9：30　**302**　雌親魚の腹腔内注射による卵母細胞へのタンパク質の導入
……°岩泉雅樹・横井勇人（東北大院農）・宇治　督（水産機構増養殖研）・鈴木　徹（東北大院農）

9：45　**303**　Critical role of RA signaling during the asymmetric pigmentation of metamorphosing Japanese flounder
……°陳其然・佐藤航大・横井勇人・鈴木　徹（東北大農）

10：00　**304**　ササウシノシタ仔魚におけるSox10陽性-色素前駆細胞の分布とWntアンタゴニストの影響
……°佐藤航大（東北大院農）・宇治　督（水産機構増養殖研）・横井勇人・鈴木　徹（東北大院農）

10：15　**305**　エレクトロポーレーションを用いたヒラメ稚魚内のSox10陽性色素前駆細胞の in vivo での可視化
……°三宅みなと・鈴木　徹・横井勇人（東北大院農）

10：30　**306**　魚類の色素胞分化に関与する*dhfr-like*および*hdd*の解析
……中村峻也（東北大院農）・安齋　賢・成瀬　清（基生研）・鈴木　徹・°横井勇人（東北大院農）

10：45　**307**　ホシガレイ体色の背地順応とメラニン凝集ホルモンの作用
……°山口大梧（北里大海洋）・清水大輔・前田知己（水産機構東北水研）・笠木　聡・水澤寛太・高橋明義（北里大海洋）

11：00　**308**　網敷き飼育によるヒラメの着色型黒化の防除－効果的・効率的な網敷き方法の検討－
……°小野山　剛（京大農）・山田敏之（長崎水試）・田川正朋（京大院農）

11：15　**309**　背地色および給餌条件がキンギョの体色調節ホルモンおよび成長ホルモンファミリーの発現に与える影響
……°楊　婷舒・笠木　聡・水澤寛太・高橋明義（北里大海洋）

午　　後

13：30　**310**　光周期操作によるサクラマス（*Oncorhynchus masou*）のスモルト化の早期誘導とそれに伴う生理学的変化
……°鈴木章太郎（北大院環）・高橋英佑（北大フィールド科セ）・Tom Ole Nilsen・Valentina Tronci・金子信人（NORCE研究所）・卜部浩一（道さけます内水試）・宇賀地優希（北大水）・山羽悦郎（北大フィールド科セ）・清水宗敬（北大院水）

13：45　**311**　シロザケ幼魚の温度耐性メカニズムの解析
……°日下部　誠・Muchammad Nurul Fajri・太内琢人（静岡大）・八木佑介（帝京科学大）・竹井祥郎・兵藤　晋（東大大海研）

14：00　**312**　サクラマスにおける血中インスリン様成長因子結合蛋白-1aと成長率との関係
……°金子信人・Tom Ole Nilsen（NORCE研究所）・田中英絵・原　彰彦・清水宗敬（北大院水）

14：15　**313**　サケ科魚類に特有なインスリン様成長因子結合蛋白-1の組換え蛋白作製と機能解析
……°長谷川竜也・三浦拓人（北大院環）・木﨑亮佑・田中英絵（北大院水）・佐藤萌絵（北大院環）・清水宗敬（北大院水）

14：30　**314**　エコー検査を活用したトラザメの産卵周期同定と血中性ステロイドホルモンの変動
……井上拓人・齋藤萌々子・池羽希理子・高木　亙（東大大海研）・村雲清美・佐藤圭一（沖縄美ら海水族館）・徳永幸太郎・小藤一弥（アクアワールド大洗水族館）・°兵藤　晋（東大大海研）

14：45　**315**　養殖ウナギの性分化における性特異的遺伝子の発現解析
……°稲葉博之（愛知水試）・原　誠二（熊大院自然科学）・堀内萌未・井尻成保（北大院水）・北野　健（熊大院先端科学）

15：00　**316**　メダカの性分化におけるα型ペルオキシソーム増殖剤活性化受容体の機能解析
……°原　誠二（熊大院自然科学）・北野　健（熊大院先端科学）

15：15　**317**　雌性先熟魚ミツボシキュウセンの逆方向性転換時におけるセルトリ細胞の動態
……°野津　了・中村　將（沖縄美ら島財団総合研）

15：30　**318**　マイワシの生殖関連遺伝子群の同定と卵巣発達に伴う発現変化
……°入路光雄・本郷悠貴（水産機構中央水研）・米田道夫・中村政裕（水産機構瀬水研）

15：45　**319**　マサバLPXRFaがGTH放出に与える影響
……°大賀浩史（九大院農・唐津水研セ）・松山倫也（九大院農）

16：00　**320**　養殖ブリにおけるカテプシンE-likeおよびDの発現動態
……°莚平裕次・新井田　充（長大海セ）・堀田卓朗・藤浪祐一郎（水産機構西海水研）・征矢野　清（長大海セ）

16：15　**321**　チョウザメ類におけるhsd17b12ℓの酵素活性および発現動態の解析
……°長谷川祐也・駿河谷諒平・井尻成保・足立伸次（北大院水）

16：30　**322**　バキュロウイルス遺伝子導入系を利用したGFP産生EK1細胞の作製
……°陳顧慧・谷口祐介（北大院水）・伴戸久徳（北大院農）・笠井久会・井尻成保・足立伸次（北大院水）

16：45　**323**　生殖細胞欠損ニジマスの代理親魚への利用
……°藤原　亮・名村　峻・片山直人・吉崎悟朗（海洋大）

17：00　**324**　宿主生殖腺への高い生着能を有する精原細胞濃縮法の開発
……°海野太一（筑波大）・藤原　亮・水谷波南花・吉崎悟朗（海洋大）・小林　悟・林　誠（筑波大）

17：15　**325**　代理親魚技法による機能的なクロマグロ精子の生産
……°川村　亘・神尾茂治・矢澤良輔・吉崎悟朗（海洋大）

17：30　**326**　slc45a2遺伝子ノックアウトによるアルビノマサバの作出
……°長谷川二己・川村　亘・山内章弘・矢澤良輔・吉崎悟朗（海洋大）

17：45　**327**　ピンスポット照射によりアルビノマサバのワムシ摂餌は改善される
……°長谷川二己・川村　亘・矢澤良輔・吉崎悟朗（海洋大）

第 3 会 場

3 月 28 日（土）

午　　前

9：00　**328**　キタムラサキウニMYP遺伝子プロモーター領域における核内受容体COUP-TF結合能の解析
……°北野雄大・樋口一郎・浦　和寛・都木靖彰・細川雅史（北大院水）

9：15　**329**　ウニの新規卵黄タンパク質のcDNAクローニングおよび発現解析
……°由比智春・西宮　攻・浦　和寛・都木靖彰（北大院水）

9：30　**330**　カミナリイカの性成熟に伴う脳内GnRH発現解析
……°村田良介・莚平裕次・征矢野　清（長大海セ）

9：45　**331**　ホタテガイ血球の細胞生物学的解析と造血組織特定への試み
……°長澤一衛・Mariia Mokrina（東北大院農）・金森　誠・夏池真史（函館水試）・尾定　誠（東北大院農）

10：00　**332**　ヤマメ仔稚魚期の海水経験による成長促進
……°宮西　弘・前川龍之介（宮崎大農）・上林大介（宮崎県水試）・宇賀地優希（北大水）・清水宗敬（北大院水）・渡邊壮一・金子豊二（東大院農）・内田勝久（宮崎大農）

10：15　**333**　フグ毒と塩分ストレスがトラフグ稚魚の生残・成長・内分泌系に与える影響
……°竹重璃世・高谷智裕・荒川　修・萩原篤志・阪倉良孝（長大院水環）・天野勝文（北里大海洋）・金子豊二（東大院農）

10：30　**334**　地下海水を用いたギンザケ陸上飼育システム構築の試み-II
……白石　學・橋本民雄（マリノフォーラム21）・小出展久（道総研／伊藤組）・千葉洋明（北里大海洋）・坂本義一（坂本養魚場）・高橋辰昇（デジタルブックプリント）・小野秀悦・山下貴司（宮城県漁協）・井手伸一郎（NOSAN）・°上田　宏（北大／道栽培公社）

10：45　**335**　能登海洋深層水の魚類生理に対する影響
……°鈴木信雄・五十里雄大・松原　創・木谷洋一郎・小木曽正造・関口俊男（金沢大）・古澤之裕（富山県立大）・田渕圭章（富山大）・神戸川　明（神戸川研）・朝比奈　潔（日本大）・服部淳彦（東京医科歯科大）

11：00　**336**　ニホンウナギの変態期を中心とした個体発達の過程と様式
……°畠山　類・須藤竜介・山野恵祐・野村和晴（水産機構増養殖研）

11：15　**337**　ニホンウナギの変態期における遺伝子発現の網羅的解析
……°須藤竜介（水産機構増養殖研）・持田恵一・井上小槙（理研）・藤原篤志・西木一生・松浦愛子（水産機構中央水研）・石川　卓・野村和晴（水産機構増養殖研）

第 3 会 場

3 月 29 日（日）

午　　前

9：00　**338**　外温性魚類に水温変化を与えた時の体温と心拍数の変化
……°中村乙水（長大海セ）

9：15　**339**　マサバ仔稚魚の成長速度と遊泳速度の関係
……°中村政裕・米田道夫・森岡泰三（水産機構瀬水研）・西海　望（基礎生物学研究所）

9：30　**340**　クロダイの経験塩分から測定した河川下流域の塩分環境と淡水利用率の変化
……°安田皓輝・松井健介・渡辺伸一（福山大生命工）

9：45　**341**　サケ*Oncorhychus keta*の降海・回帰行動におけるNa+, K+-ATPase α サブユニット遺伝子発現の変化
……°野畑重教・川上達也・佐藤信彦・北川貴士・池羽希理子・兵藤　晋（東大大海研）

10：00　**342**　メダカ稚魚の発育に伴う社会性行動と脳内vasotocin発現の変化
……田名網華衣・山本紗紀・佐々木智也・松原大樹・大塚愛理・°加川　尚（近大理工）

10：15　**343**　網膜電図によるメダカの視感度特性の解明
……°早坂央希（鹿大連農）・安樂和彦（鹿大水）・曾　庸哲（中央研究院）・小谷知也（鹿大水）

10：30　**344**　マダイ稚魚の記憶定着に及ぼす反復訓練と睡眠の影響
……°戸矢　樹・益田玲爾・山下　洋（京大フィールド研セ）

10：45　**345**　マダイおよびイシダイ稚魚の成育環境が脳の形態と遺伝子発現に及ぼす影響
……°辻村裕紀（京大院農）・本庄三恵・工藤　洋（京大生態研）・益田玲爾・山下　洋（京大フィールド研セ）

11：00　**346**　降河中の放流サケ幼稚魚嗅神経系におけるシナプス開口放出関連分子の遺伝子発現
……°阿部嵩志・工藤秀明（北大院水）

11：15　**347**　ウナギの網膜投射および視覚上行路
……°萩尾華子・山本直之（名大院農）

午　　後

15：00　**348**　食物網構造から解き明かす琵琶湖北湖の健全性
……°山口達成・光永　靖（近大院農）

15：15　**349**　都市型河川における外来種モニタリングへのeDNAメタバーコーディング手法の応用
……°水田颯生・黒木真理（東大院農）・佐土哲也・宮　正樹（千葉県博）・山川　卓（東大院農）

15：30　**350**　東京湾における環境DNAメタバーコーディング法と漁獲調査による魚類相推定との比較
……°小林龍史（東大院農）・児玉圭太・堀口敏宏（国環研）・佐土哲也・宮　正樹（千葉県博）・山川　卓・黒木真理（東大院農）

15：45　**351**　地先の海の生態系を環境DNAと人工衛星画像を使って多様な人たちと広域的に把握する九州・沖縄での試み
……°清野聡子（九大工）・明石信宏（ISCO）・奥村俊夫・荒井頼子・山本宗尚（RESTEC）・岩崎由美子・池松伸也・原　信史・児玉充由（九大工）・高比良光治・大井和之・貞末加織（九環協）・溝田力三・高橋昇平・樋井蒼一郎（MOAS）

16：00　**352**　粗孔径フィルターを利用したマアジ長鎖環境DNAの効率的回収
……°徐寿明（神戸大院発達）・村上弘章・益田玲爾（京大フィールド研セ）・源　利文（神戸大院発達）

16：15　**353**　イカナゴ環境DNA検出系の開発
……°高橋正知・浜口昌巳・米田道夫・梶原直人（水産機構瀬水研）

16：30　**354**　環境DNAによる森里海連環の解明～函館湾における魚類群集解析～
……Hyojin Ahn・Edouard Lavergne（京大森里海ユニット）・°笠井亮秀（北大院水）

16：45　**355**　環境DNAによる森里海連環の解明～河口域魚類群集と陸域との関係を探る～
……Edouard Lavergne・久米　学・Hyojin Ahn・邉見由美・寺島佑樹（京大森里海ユニット）・Feng Ye・亀山　哲（国環研）・甲斐嘉晃・°山下　洋（京大フィールド研セ）・笠井亮秀（北大院水）

17：00　**356**　環境DNAによる森里海連環の解明～河口域魚類群集に底層溶存酸素濃度が及ぼす影響～
……°小林志保（京大フィールド研セ）・久米　学・Hyojin Ahn・邉見由美・Edouard Lavergne・寺島佑樹（京大森里海ユニット）・Feng Ye（京大森里海ユニット/国環研生物C）・亀山　哲（国環研）・甲斐嘉晃・山下　洋（京大フィールド研セ）・笠井亮秀（北大院水）

第　4　会　場

3月27日（金）

午　　前

9：00　**401**　播磨灘におけるイカナゴ孕卵数の減少
……°魚住香織・西川哲也・中村行延・岡本繁好・反田　實（兵庫水技セ）

9：15　**402**　イカナゴの肥満度に及ぼすホルマリン固定の影響
……°西川哲也（兵庫水技セ）

9：30　**403**　イカナゴの産卵特性に及ぼす夏眠水温と母性年齢の影響：瀬戸内海と仙台湾の比較
……°米田道夫・中村政裕・森岡泰三（水産機構瀬水研）・阿見彌典子（北里大海洋）・冨山　毅（広大院統合生命科）

9：45　**404**　福島県北部海域におけるイカナゴの年齢構成と耳石形状の変化
……°守岡良晃・渡邉昌人・佐藤利幸・山田　学・松本　陽（福島資源研）・森下大悟（福島海洋研）・冨山　毅（広大院統合生命）

10：00　**405**　仙台湾におけるイカナゴ・カタクチイワシの資源減少と被捕食を介したヒラメとの相互関係―1　ヒラメの資源量増加による被食量推定
……°木所英昭・櫻井慎大・冨樫博幸・栗田　豊（水産機構東北水研）・佐伯光広（宮城水技セ）・北門利英（海洋大）

10：15　**406**　仙台湾におけるイカナゴ・カタクチイワシの資源減少と被捕食を介したヒラメとの相互関係―2　胃内容物観察におけるヒラメの食性の経年変化
……°櫻井慎大・冨樫博幸・木所英昭・栗田　豊（水産機構東北水研）・佐伯光広（宮城水技セ）・北門利英（海洋大）

10：30　**407**　仙台湾におけるイカナゴ・カタクチイワシの資源減少と被捕食を介したヒラメとの相互関係―3　安定同位体比による食物連鎖構造の把握　-
……°冨樫博幸・櫻井慎大・木所英昭・栗田　豊（水産機構東北水研）・佐伯光広（宮城水技セ）・北門利英（海洋大）

10：45　**408**　飼育下メガネカスベ若齢魚の炭素・窒素安定同位体比特性
……°堀本高矩（道総研稚内水試）・谷井俊樹（東洋大）・桑江朝比呂・渡辺謙太（港空研）・伊藤元裕（東洋大）

11：00　**409**　「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究―17　バッチ産卵間の経験水温が産卵間隔に及ぼす影響
……°岸本優輝（長大水）・長崎佑登（長大院水環）・萱場隆昭（函館水試）・和田敏裕（福島大）・神山享一（福島海洋研）・澤口小百美（水産機構本部）・中塚直征（長崎県庁）・村上　修（道栽培水試）・河邊　玲（長大海セ）

11：15　**410**　給餌実験によるソウハチの消化吸収速度推定
……°西尾燦吾・山村織生（北大院水）

午　　後

13：30　**411**　温排水に依存した魚類・無脊椎動物群集の原発停止・再稼働に伴う変遷
……°益田玲爾（京大フィールド研セ）

13：45　**412**　本州東北沖底魚群集構造の解析：2000～2010年代の変化
……°安宅淳樹（北大院水）・柴田泰宙（水産機構本部）・鈴木勇人・森川英裕・時岡　駿・成松庸二（水産機構東北水研）・山村織生（北大院水）

14：00　**413**　三陸沿岸におけるサケ親魚の移動経路に影響を及ぼす環境要因
……°横森洋治郎・野畑重教・佐藤信彦・北川貴士（東大大海研）

14：15　**414**　北海道東部の潟湖に放流されたサケの移動様式
……°卜部浩一・真野修一・大森　始・春日井　潔・石田良太郎（道さけます内水試）・仁科健二（道地質研）・木塚俊和・鈴木啓明・小野　理（道環研セ）

14：30　**415**　三陸沿岸の小河川・小鎚川におけるサケの産卵床内環境
……°川上達也・大場理幹・峰岸有紀・青山　潤（東大大海研）

14：45　**416**　北海道の降海型アメマスにおける海洋依存度の地理的変異
……°後藤暁彦（東大農）・黒木真理（東大院農）・森田健太郎（水産機構北水研）

15：00　**417**　3つのダム湖における陸封型アユ種苗造成試験
……°中久保泰起（福島内水試）・丹　明信（福島内漁連）・寺本　航・舟木優斗・早乙女忠弘・藤田恒雄（福島内水試）・鷹﨑和義（福島海洋研）

15：15　**418**　再捕調査による人工アユ種苗2系統の特性評価
……°寺本　航・早乙女忠弘（福島内水試）・鷹﨑和義（福島海洋研）・丹　明信（福島内漁連）・藤田恒雄（福島内水試）

15：30　**419**　日本国内における外来サケ科ニジマスとブラウントラウトの侵略性の違い
……°長谷川　功（水産機構北水研）

15：45　**420**　ヒメマスにおけるMHC遺伝子と配偶者選択の関係
……°安田博貴・牧口祐也（日大生物資源）・柳本　卓（水産機構中央水研）・小島隆人（日大生物資源）

16：00　**421**　サクラマスの雌が複数雄の精子から享受する利益の検証
……°牧口祐也・小島隆人（日大生物資源）

16：15　**422**　体サイズの違いによるアマゴ稚魚の放流効果
……°菅原和宏・亀甲武志（滋賀水試）

16：30　**423**　マアジ稚魚のケンサキイカによるサイズ選択的被食
……°高橋素光・佐々千由紀・依田真里（西海水研）

16：45　**424**　マアジの成育場としての北部薩南海域の評価
……°中屋　慧（鹿大院）・小針　統・竹田　力・黒田大海（鹿大水産）・一宮睦雄・小森田智大（熊県大環境共生）・平井惇也（東大大海研）・相田真希（JAMSTEC）・兵藤不二夫（岡山大）・久米　元（鹿大水産）

17：00　**425**　薩南海域におけるウナギ目レプトセファルス幼生の出現状況と食性
……°神野　智・小針　統（鹿大水産）・平井惇也（東大大海研）・塩崎一弘・鳴海　敦・伊藤柊弥（鹿大水産）・一宮睦雄・小森田智大（熊県大環境共生）・久米　元（鹿大水産）

17：15　**426**　夏季の丹後海における浮遊仔魚の水平・鉛直分布
……°中島広人・鈴木啓太（京大フィールド研セ）

17：30　**427**　先島諸島周辺海域の近表層（20m以浅）における動物プランクトン群集の個体数と生物量の経時変化
……°西内　耕・田邉智唯・大下誠二（水産機構西海水研）・田中寛繁・田和篤史・佐藤拓也（水産機構国際水研）

17：45　**428**　沖縄県石垣島と久米島沖におけるクロマグロ・キハダ・カツオ・ソウダガツオ属仔魚の時間帯別・水深別分布
……°田邉智唯・西内　耕・大下誠二（水産機構西海水研）・田中寛繁・田和篤史・石原大樹（水産機構国際水研）

第　4　会　場

3月28日（土）

午　　前

9：00　**429**　ナミハタの繁殖行動回数は体脂肪率に比例する
……°奥山隼一・山口智史（水産機構西海水研）

9：15　**430**　マダラの系群間に見られる成長・回遊の違い
……°佐久間　啓・藤原邦浩・後藤常夫・上田祐司（水産機構日水研）・三浦太智（青森水総研）・奥山　忍（秋田水振セ）・阿部　幸（山形出試）・大江貢弘（新潟水海研）・川畑　達（石川水総セ）・成松庸二（水産機構東北水研）

9：30　**431**　宮城県沖と茨城県沖で漁獲されるヤリイカの外套長組成・孵化時期における差異
……°時岡　駿・木所英昭・成松庸二（水産機構東北水研）・増田義男（宮城水技セ）・山崎幸夫・飯田隼人（茨城水試）

9：45　**432**　近年のマイワシ分布拡大に伴うサンマの分布水温の変化
……°冨士泰期（水産機構国際水研）・上村泰洋・古市　生・中山新一朗（水産機構中央水研）・橋本　緑・大島和浩（水産機構国際水研）・宮本洋臣・巣山　哲（水産機構東北水研）

10：00　**433**　日本列島近海のムツ属魚類の初期生態解明に関する研究
……°尾山　輝・安藤宏朗・岡部泰基・周防玲・杉田治男・高井則之・糸井史朗（日大生物資源）・小嶋純一（海生研）

10：15　**434**　大阪湾におけるタチウオの食性
……°木村祐貴・中町　健・山中智之（大阪環農水総研）

10：30　**435**　日本列島および周辺島嶼におけるヒメヌマエビの遺伝的集団構造と体表模様2型の地理的分布
……°荻野洸二・池田　実（東北大フィールド研セ）

10：45　**436**　集団固有FSTと集団対FST：歴史と環境圧
……°北田修一（海洋大）・中道礼一郎（水産機構）・岸野洋久（東大院農）

11：00　**437**　集団の歴史と分化、環境適応の推測
……°中道礼一郎（水産機構）・北田修一（海洋大）・岸野洋久（東大農）

11：15　**438**　100年にわたる日本の種苗放流の教訓
……°北田修一（海洋大）

第 4 会 場

3月29日（日）

午　　前

9：00　**439**　スルメイカの成長に伴うかたちの変化
……°内川和久（水産機構日水研）

9：15　**440**　太平洋東部赤道域で漁獲される赤道イカの種判別
……°若林敏江・森瀬　颯（水産機構水大校）・阿保純一（水産機構東北水研）

9：30　**441**　ヒメイカ近縁種*Idiosepius hallami*の繁殖行動と交接前・交接後に見られる配偶者選択
……°山田瑞季・岩田容子・笘野哲史・河村知彦（東大大海研）・Wen-Sung Chung（クイーンズランド大）・佐藤成祥（東海大海洋）

9：45　**442**　頭足類の社会性に関する研究-㉘　トラフコウイカにおける情動と共感性
……石川実紅・°池田　譲（琉球大理）

10：00　**443**　頭足類の社会性に関する研究-㉙　アオリイカの群れ行動と視覚的左右性の発現
……°櫻井裕真（琉球大院理工）・池田　譲（琉球大理）

10：15　**444**　頭足類の社会性に関する研究－㉚　深層学習を用いたトラフコウイカ体色パターンの自動検出
……°岡本光平（名大院情報）・池田　譲（琉球大理）

10：30　**445**　熱帯性タコ類の学習に関する研究-⑤　カクレダコの視覚と触覚による多感覚知覚
……°川島　菫（琉球大院理工）・池田　譲（琉球大理）

10：45　**446**　ダンゴイカ類の認知能検証に対する光ファイバーによる刺激提示の有効性の検討
……°杉本親要・Jeffrey Jolly・Daniel Rokhsar（OIST）

11：00　**447**　飼育下におけるイセエビの音響生態の観測
……°中野　豪（長大水）・中村乙水・河邊　玲（長大海セ）・赤松友成（海洋政策研究所）

11：15　**448**　長崎県新上五島町有川湾沿岸におけるイセエビの移動追跡
……°佐々木幾星・中野　豪（長大水）・中村乙水・河邊　玲（長大海セ）

午　　後

15：00　**449**　イシガニによるキタムラサキウニの捕食
……°八谷光介（水産機構東北水研）

15：15　**450**　To invade or not to invade? Exploring the niche-based processes underlying the failure of a biological invasion using the invasive Chinese mitten crab
……°張志新（海洋大）・Mammola Stefano（National Research Council of Italy）・McLay Colin（University of Canterbury）・横田賢史（海洋大）

15：30　**451**　大槌湾におけるエゾヒトデの餌生物組成
……°早川　淳・河村知彦（東大大海研）

15：45　**452**　食害生物ツメタガイにおける嗅覚刺激によるアサリへの誘引
……°本野由惟（東邦大院理）・佐藤允昭・桑原久実（水産機構水工研）・大越健嗣（東邦大院理）

16：00　**453**　瀬戸内海と伊勢湾におけるミルクイの年齢と成長
……°片山知史（東北大院農）・山本昌幸（香川水試）・宮川泰輝（愛知県水産業振興基金）・杉浦大介（青森水総研）

16：15　**454**　マナマコの季節的な行動-Ⅰ 潜水調査時のマナマコの発見率と分散範囲
……°酒井勇一（函館水試）・下野　学（渡島水指松前支所）・篠野惠利香・高木　力（北大院水）

16：30　**455**　マナマコの季節的な行動-Ⅱ 個体位置推定と生息環境の影響評価
……°篠野惠利香（北大院水）・酒井勇一（函館水試）・下野　学（渡島地区水指松前支所）・高木　力（北大院水）

16：45　**456**　岩手県越喜来湾のアマモ場における魚類優占種の食性と餌環境
……°舟山凌太・片寄　剛・宮本久徳・朝日田　卓（北里大海洋）

17：00　**457**　三重県志摩半島沿岸のガラモ場におけるワレカラ属(*Caprella*)の食性
……°山元拓実・伯耆匠二（三重大院生資）

17：15　**458**　消化管内容物の走査型電子顕微鏡観察に基づく二枚貝浮遊幼生の食性解析
……°伯耆匠二（三重大院生資）

17：30　**459**　群体の形状が異なる浮遊珪藻種間における二枚貝に対する被食防御効果の相違
……°清水　卓・伯耆匠二（三重大院生資）

17：45　**460**　海氷珪藻株の*rbcL*塩基配列と被殻形態に基づく種同定
……°内田英伸（神奈川大理生物科学）・穴井豊昭（佐賀大農生物資源）・井上和仁・鈴木祥弘（神奈川大理生物科学）

第 5 会 場

3月27日（金）

午　　前

9：00　**501**　南極海におけるヒゲクジラ類やオキアミ類の分布と海洋環境との比較　2016/17 ～ 2017/18年夏季について
……°和田　淳・田村　力・松岡耕二（日鯨研）

9：15　**502**　ヒゲ板中安定同位体比から推定するクロミンククジラ成熟雄の回遊生態
……°石川啓史（北大水）・石塚真由美・池中良徳・中山翔太（北大獣医）・坂東武治・田村　力・小西健志（日鯨研）・三谷曜子・大槻真友子（北大フィ科セ）

9：30　**503**　日本海溝海底地震津波観測網S-netに記録されたナガスクジラ(*Balaenoptera physalus*)の鳴音に関する研究
……°吉田林太郎・中東和夫・中村　玄（海洋大）・許正憲（JAMSTEC）・杉岡裕子（神戸大）・松尾行雄（東北学院大）・植平賢司（防災科研）

9：45　**504**　国内飼育カマイルカの遺伝集団構造に関する予備的解析
……°鈴木美和・森長真一・澤山英太郎（日大生物資源）・松本輝代・加藤治彦（新潟市水族館）

10：00　**505**　ミナミハンドウイルカの腹部斑点における成長依存的変化
……°八木原風（近大院農）・酒井麻衣（近大農）・小木万布（御蔵島観光協会）

10：15　**506**　北海道東部におけるチシマラッコの採餌環境と餌選択性
……落合彩月（北大水産）・鈴木一平・°三谷曜子（北大フィールド科セ）

10：30　**507**　タイ国タリボン島の潮下帯海草藻場におけるジュゴンの摂餌タイミングの解明
……°西山啓太（京大農）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・田中広太郎（京大院情報）・Kongkiat Kittiwattanawong（PMBC）・荒井修亮（京大フィールド研セ）

10：45　**508**　潮間帯藻場におけるジュゴンの摂餌痕の自動検出技術の開発
……°倭　千晶（京大院情報）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・田中広太郎（京大院情報）・西山啓太（京大農）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・Kongkiat Kittiwattanawong（PMBC）・三田村啓理（京大院情報）

11：00　**509**　アカウミガメ亜成体の三陸沖での採餌行動
……°新村誠也・木下千尋・福岡拓也・楢崎友子・坂本健太郎・佐藤克文（東大大海研）

11：15　**510**　北海道渡島半島太平洋沿岸から標識放流したアカウミガメの回遊経路
……°清水　晋（北大フィールド科セ）・富安　信・藤森康澄（北大院水）

午　　後

13：30　**511**　音響モニタリングが明かすアオウミガメ孵化幼体の脱出行動
……橋本優一郎・°西澤秀明（京大院情報）・Mohd Uzair Rusli（マレーシアトレンガヌ大）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・Juanita Joseph（マレーシアサバ大）

13：45　**512**　機械学習を用いたバイオロギングデータの解析と応用1　深層学習を用いたヒラメの自動的な行動分類
……°貝羽良介・米山和良（北大院水）・山道敦子・長崎佑登（長大院水環）・栗田　豊（水産機構東北水研）・河邊　玲（長大海セ）

14：00　**513**　機械学習を用いたバイオロギングデータの解析と応用２　ヒラメの長期深度記録からの突進遊泳の抽出
…… 山道敦子・長崎佑登・北川紘匡（長大院水環）・貝羽良介・米山和良（北大院水）・栗田　豊（水産機構東北水研）・中村乙水・°河邊　玲（長大海セ）

14：15　**514**　フサカサゴ科魚類のおける放射性セシウムの濃度低減機構解明：AUV-バイオテレメトリによる生息位置の特定
…… °立田　穣（電中研）・内田圭一（東京海洋大）

14：30　**515**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―１　受動的音響観測による名古屋港へのスナメリの来遊状況と船舶の影響評価
……°松波若奈（京大院農）・木村里子（京大データ研セ）・栗田正徳・神田幸司（名古屋港水族館）・吉田弥生（東海大海洋）・倉橋佳奈（京大院農）・荒井修亮（京大フィールド研セ）

14：45　**516**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―2　ジュゴン鳴音の時間周波数情報による分類と個体群間比較
…… °小泉慶次朗（京大院情報）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・田中広太郎（京大院情報）・Louisa Ponnampalam（MareCet）・Kongkiat Kittiwattanawong（PMBC）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）

15：00　**517**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―3　タイ国タリボン島周辺におけるジュゴンの発声行動の時空間パターン
……°田中広太郎（京大院情報）・市川光太郎・荒井修亮（京大フィールド研セ）・Kongkiat Kittiwattanawong（PMBC）・三田村啓理（京大院情報）

15：15　**518**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―7　アオウミガメの自動個体識別における背甲画像の有効性の検証
……°田吹耕平・西澤秀明・三田村啓理（京大院情報）・阿部　寧・奥山隼一・谷﨑樹生（石垣島カメ研）

15：30　**519**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―8　メコンオオナマズの絶食を伴う摂餌周期
…… °池谷幸樹・田上正隆（アクアトトぎふ）

15：45　**520**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―9　炭素・窒素安定同位体比を用いたダム湖におけるメコンオオナマズの食性解析
…… °目戸綾乃・大手信人（京大院情報）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・光永　靖（近大農）・木庭啓介（京大生態研）・Thavee Viputhanumas（タイ国水産局）・Kiattipong Kamdee（タイ国原子力研究所）・久米学（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）

16：00　**521**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―10　福島県阿武隈川信夫ダムにおけるチャネルキャットフィッシュの産卵場特定の試み
…… °高木淳一（京大院情報）・和田敏裕（福島大）・鷹﨑和義（福島海洋研）・川田　暁（福島資源研）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・堀　友彌（京大院教育）・野田琢嗣・三田村啓理（京大院情報）

16：15　**522**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―11　国産の照度ロガー開発の現状と今後の展開１
…… °野田琢嗣（京大院情報）・小泉拓也（Biologging Solutions）・藤岡　紘（水産機構国際水研）・北川貴士（東大大海研）・宮下和士（北大フィールド科）

16：30　**523**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―12　クロマグロ0歳魚の群れ内の3次元測位と摂餌検出手法の確立
……°板谷佳美（京大院情報）・福田漠生・藤岡　紘（水産機構国際水研）・市川光太郎・荒井修亮（京大フィールド研セ）・高木淳一・三田村啓理（京大院情報）

16：45　**524**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―13　被食検知機能付き発信機を用いたキジハタ人工種苗の行動追跡
……°飯野浩太郎・町　敬介（富山水研）・荒井修亮・市川光太郎（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）

17：00　**525**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―14　アカムツ人工種苗の沖合で放流した直後の水平移動
……°福西悠一・飯野浩太郎（富山水研）・市川光太郎・荒井修亮（京大フィールド研セ）・堀　友彌（京大院教育）・高木淳一・三田村啓理（京大院情報）

17：15　**526**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―15　浮魚礁の沈み込みが及ぼす蝟集魚への影響
……°浅井咲樹（海洋大院）・内田圭一（海洋大）・笹倉豊喜（アクアサウンド）・宮本佳則（海洋大）

第 5 会 場

3 月 28 日（土）

午　　前

9：00　**527**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―17　大型実験池におけるニホンウナギの天然と養殖魚の活動量の差異について
……°渡邊　俊・土屋大河・関川大輝（近大農）・芹澤健太（日大院生物資源）・八木智也（京大農）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・塚本勝巳（東大院農）

9：15　**528**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―18　黄ウナギ期ニホンウナギの天然魚と養殖魚の行動に対する環境要因の影響
……°八木智也（京大農）・市川光太郎（京大フィールド研セ）・三田村啓理（京大院情報）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・渡邊　俊（近大農）・塚本勝巳（東大海洋研）

9：30　**529**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―19　アミノ酸混和コンクリートを用いた石倉カゴにおけるニホンウナギの行動解析
……°鶴江智彦・青山大輔・川島大助・西村博一（日建工学）・渡邊　俊（近大農）・藤本和隆（トワロン）・市川光太郎・荒井修亮（京大フィールド研究セ・CREST,JST）・三田村啓理（京大院情報・CREST,JST）・塚本勝巳（東大院農）

9：45　**530**　バイオロギングによる水圏生物の行動情報の取得―20　ニホンウナギの河川内移動に対する堰の影響
……°久米　学（京大フィールド研セ）・岩崎康成（京大院地球環境）・中山直生（京大院情報）・堀　友彌（京大院教育）・寺島佑樹（京大フィールド研セ）・渡邊　俊（近大農）・田中智一朗（田中三次郎商店）・三田村啓理（京大院情報）・荒井修亮・山下　洋（京大フィールド研セ）

10：00　**531**　異なる河川への移送放流後のニホンウナギの行動
……°中山直生（京大院情報）・岩崎康成（京大院地球環境）・堀　友彌（京大院教育）・久米　学・寺島佑樹（京大フィールド研セ）・渡邊　俊（近大農）・田中智一朗（田中三次郎商店）・三田村啓理（京大院情報）・荒井修亮・山下　洋（京大フィールド研セ）

10：15　**532**　河川における放流ニホンウナギの生残・成長・移動
……°脇谷量子郎（中央大研究開発機構）・板倉　光（神戸大院理）・松谷紀明（青森内水研）・宮田克士（福井農林水産部）・飯田益生（静岡水技研）・平江多績・眞鍋美幸（鹿児島水技セ）・矢田　崇（水産機構）・海部健三（中央大法）

10：30　**533**　屋久島・種子島におけるオオウナギとニホンウナギの加入と稚魚の行動生態学的特性
……°熊井勇介・塚本勝巳・黒木真理（東大院農）

10：45　**534**　石倉カゴの効果検証６：全国29箇所の内水面に設置された石倉カゴのモニタリング
……°望岡典隆・坂上　嶺（九大院農）・稲田善和（九州水生研）・桐生　透（元山梨水技セ）・柵瀬信夫（鹿島建設）・伏見直基（フタバコーケン）・内田和男（全内漁連）

11：00　**535**　石倉カゴの効果検証7：黄ウナギの移動性と石倉カゴを利用する個体の移動パターン
……°松重一輝（九大院生資環）・日比野友亮（北九州市博）・安武由矢（九大院生資環）・坂上　嶺・望岡典隆（九大院農）

11：15　536　石倉カゴの効果検証８：石倉カゴによるウナギ被食減耗軽減効果の検証
……°坂上　嶺（九大院農）・佐藤　駿（大阪市大院理）・松重一輝・安武由矢（九大院生資環）・日比野友亮（北九州市博）・眞鍋美幸（鹿児島水技セ）・内田和男（全内漁連）・望岡典隆（九大院農）

第 5 会 場

3 月 29 日（日）

午　　前

9：00　537　琵琶湖の沿岸および流入河川におけるコイの長期テレメトリ追跡
……°吉田　誠（国環研琵琶湖）・佐藤克文（東大大海研）・馬渕浩司（国環研琵琶湖）

9：15　538　バイオロギング手法により観測された降海型アメマスの越冬様式
……°黒田充樹（北大院環）・宮下和士（北大フィールド科セ）

9：30　539　ピンガーを用いたキンメダイの日周行動の追跡
……°米沢純爾・安藤和人（都島しょ総セ）

9：45　540　東シナ海および台湾周辺海域におけるカンパチの回遊生態Ⅳ　水平・鉛直分布特性と生息環境
……°刀祢和樹（長大院水環）・中村暢佑・米山和良（北大院水）・Wei-Chuan Chiang・Hsin-Ming Yeh（台湾水試）・Sheng-Ping Wang（国立台湾海洋大）・長谷川隆真（長崎水試）・富崎雅規（長大水）・阪倉良孝（長大院水環）・坂本　崇（海洋大）・中村乙水・河邊　玲（長大海セ）

10：00　541　東シナ海および台湾周辺海域におけるカンパチの回遊生態Ⅴ　産卵期のカンパチ親魚に見られた特異的鉛直遊泳
……°富崎雅規（長大水）・刀祢和樹（長大院水環）・Wei-Chuan Chiang・Hsin-Ming Yeh・Sheng-Tai Hsiao（台湾水試）・Sheng-Ping Wang（国立台湾海洋大）・中村暢佑・米山和良（北大院水）・坂本　崇（海洋大）・長谷川隆真（長崎水試）・阪倉良孝（長大院水環）・中村乙水・河邊　玲（長大海セ）

10：15　542　野生型および魚類リポカリンタンパク質 TBT-bp2 遺伝子破壊メダカを用いた白点虫感染実験
……°高井優生・助田将樹・高村　匠・長野陽介・島崎洋平・杣本智軌・大嶋雄治（九大院農）

10：30　543　アルギン酸由来不飽和単糖の酸化代謝
……西山竜士・尾島孝男・°井上　晶（北大院水）

10：45　544　魚類筋肉の死後pHに及ぼすアデニル酸キナーゼおよびアデニル酸デアミナーゼの影響
……°荒井健太・井上　晶・尾島孝男（北大院水）

11：00　545　オキシミオグロビンと酸素分子の相互作用
……°小澤秀夫（神工大バイオ）・落合芳博（東北大院農）

11：15　546　褐虫藻 AJIS2-C2 のプロテオーム解析
……°神保　充（北里大海洋）・山下　洋・鈴木　豪（水研セ西海水研）・新里宙也（東大院大気海洋研）・天野春名・安元　剛（北里大海洋）

午　　後

15：00　547　ヤリイカとケンサキイカのタウリン生合成酵素活性
……°松本拓也・秋田真保・小川真理子（県立広島大）・後藤孝信（沼津高専）・谷本昌太（県立広島大）

15：15　548　イカ類ヘモシアニンの分子進化および酸素結合能特性
……田中志帆（鹿大院水）・松野史明・原野美佳・熊谷百慶・°加藤早苗（鹿大水）

15：30　549　甲殻類黒変現象に寄与するタイプ3銅タンパク質群
……°増田太郎・河内達暉・豊原治彦（京大院農）

15：45　550　マガキのチョーク層における扁平状カルサイト結晶の形成機構の解明
……°岩本しほり（東大院農）・根岸瑠美（東大定量研）・鈴木道生（東大院農）

16：00　**551**　ホタテガイ副次産物由来油脂（ホタテオイル）、魚油またはクリルオイルの給餌がII型糖尿病/肥満モデルKK-A^yマウスの脂質代謝に及ぼす影響の比較検討
……°杉本光輝・細見亮太・吉田宗弘・福永健治（関大化生工）

16：15　**552**　プラセボ対照ランダム化二重盲検並行群間比較試験によるホタテガイ副次産物を原料とした油脂（ホタテオイル）の安全性および健康機能性の評価
……°萩原　希（関大化生工）

16：30　**553**　オーランチオキトリウム発酵槽培養時の通気量変化による脂肪酸組成
……°松浦裕志・五味渕萌生・小田友静・ボニファシウスペドロサトリア・松下文也（旭川高専）・三原義広（北海道科学大）

16：45　**554**　高度不飽和ホスファチジルグリセロールの酵素的合成と肝臓脂質低下作用
……陳莉萍・高谷直己・別府文章・宮下和夫・°細川雅史（北大院水）

17：00　**555**　ガンガゼ生殖腺の脂質性状
……°川口　巧・平塚聖一（東海大海洋）

17：15　**556**　LC/ESI-QTOF-MS によるヌタウナギ脂質からのフラン脂肪酸の検出
……°内田　肇（水産機構中央水研）・小澤眞由（海洋大院）・上杉　綾・木村メイコ・渡邊龍一・松嶋良次・及川　寛（水産機構中央水研）・村田　龍・飯田泰浩・重松康彦（日本食品油脂検査協会）・佐藤一平（宇和島水産高等学校）・宇都宮広幸（八幡浜漁協伊方支所）・鈴木敏之（水産機構中央水研）・板橋　豊（日本食品油脂検査協会）

第 6 会 場

3 月 27 日（金）

午　　前

9：00　**601**　ゼブラスナウトシーホース稚魚の育成に及ぼす餌料生物と栄養強化の影響
……°水上雅晴・姫野満帆・黒澤菜海・有瀧真人（福山大生命工）

9：15　**602**　シオミズツボワムシの生産および遊泳行動に及ぼす培養水のpH制御の影響に関する研究
……°園部真季（海洋大）・吉澤　聡（ケイコムエンジニアリング）・遠藤雅人（海洋大）

9：30　**603**　アルテミアの微細藻類に対する摂餌特性
……°山下和宏・團　重樹・浜崎活幸（海洋大）

9：45　**604**　飼育方法がカイアシ類*Eurytemora affinis*の繁殖に与える影響
……°下津佳乃子・菊池　学・阪倉良孝・萩原篤志（長大院水環）

10：00　**605**　Advanced study on non-fish meal and non-fish oil diet development for red seabream, *Pagrus major*, by mixing microalgae species
……° Taekyoung Seong（海洋大）・Yosei Uno（日大生物資源）・Renato Kitagima（Alltech Japan）・Yutaka Haga・Shuichi Satoh（海洋大）

10：15　**606**　Effect of different thermal extrusion processing of soybean and corn gluten meals on their nutritional value for rainbow trout
……° Rena Taan・Naoki Kabeya・Yutaka Haga・Shuichi Satoh（海洋大）

10：30　**607**　かけ流し式ウナギ仔魚飼育システム案
……°張　成年（水産機構中央水研）・鴨志田正晃（水産機構増養殖研）

10：45　**608**　ニホンウナギの卵成熟・排卵誘導時の生殖腺刺激ホルモン放出ホルモンとピモザイドの投与量の検討
……°田中寿臣（静岡水技研）・尾崎雄一・風藤行紀（水産機構増養殖研）

11：00　**609**　光および水流を利用したウナギ仔魚の大小選別法の開発
……°岩崎隆志・三田哲也（水産機構西海水研）・井上誠章（水産機構水工研）・米山和良・高橋勇樹（北大院水）・高橋光男・田丸　修（ヤンマー）・岸　真二朗・落合亮仁（マリノフォーラム21）

11：15　**610**　養殖池で飼育した完全養殖ウナギの生物学的特性
……°岡村明浩・堀江則之・三河直美・山田祥朗（いらご研）・塚本勝巳（東大院農）

午　　後

13：30　**611**　改良型クライゼル水槽内流れ場の可視化と考察
……°山口勝海・山崎　渉（長岡技科大）・角田哲也（大島商船高専）・阪倉良孝（長崎大）・高志利宣・玄　浩一郎（水産機構西海水研）

13：45　**612**　ブリ・カンパチ仔魚の走光性の発育変化
……°水島優芽（近大院農）・伊藤圭吾（近大農）・本領智記・倉田道雄・阿川泰夫（近大水研）・澤田好史（近大農）

14：00　**613**　ブリ仔魚体比重の発育，昼夜変化
……°澤田好史（近大農）・本領智記・倉田道雄・阿川泰夫（近大水研）・世良貴志（近大農）・水島優芽（近大院農）

14：15　**614**　クロマグロ人工種苗のエネルギー収支に与える水温の影響
……°沖田光玄・樋口健太郎（水産機構西海水研）・松成宏之（水産機構増養殖研）・相馬智史（水産機構中央水研）・吉川壮太・濱崎将臣（長崎水試）・目良弘輝・林田貴雄・高志利宣・玄　浩一郎（水産機構西海水研）

14：30　**615**　卵管理水温および飼育水温がクロマグロ仔魚の生残，成長，摂餌に与える影響
……°宮﨑悠暉・阪倉良孝・萩原篤志（長大院水環）・林田貴雄・沖田光玄・樋口健太郎・高志利宣・玄　浩一郎（水産機構西海水研）

14：45　**616**　スマ養殖技術開発試験　11．活魚選別器を用いたスマの選別効果
……°中島兼太郎・眞鍋諒太朗・佐々木進一・莖田峻希・山下浩史（愛媛水研セ）

15：00　**617**　スマ養殖技術開発試験　12．活魚選別器を用いたスマ稚魚の共食い防除効果の検証
……°莖田峻希・眞鍋諒太朗・佐々木進一・中島兼太郎（愛媛水研セ）

15：15　**618**　サケ稚魚の健苗性評価手法の検討
……°長坂剛志・清水勇一（岩手水技セ）

15：30　**619**　シロザケ稚魚の成長と代謝に及ぼす降海前後の摂餌状態と水温の影響
……°及川　仁・中村　周（北大院環）・金子信人（ノルウェー・ノース研究所）・虎尾　充・越野陽介（道さけます内水試）・清水宗敬（北大院水）

15：45　**620**　飼育水へのポリエチレングリコール添加によるクエ仔魚の浮上死の軽減
……°中田　久・近藤　花・山本眞司・中務　寛・服部亘宏・村田　修・升間主計（近大水研）

16：00　**621**　大型シロギスの効率的な養殖にむけて（8）～シロギス人工種苗に発現する短躯症とその発現要因～
……°藤川稔晃・西藤年良・有瀧真人（福山大生命工）

16：15　**622**　イノベーション、マダコ-5：マダコ種苗生産におけるワムシ添加効果および水槽底面への吹付量について
……°竹島　利・山崎英樹・杉田　毅（水産機構瀬水研）・井上誠章・桑原久美（水産機構水工研）・太田健吾（水産機構瀬水研）

16：30　**623**　イノベーション、マダコ-6：アップウエリング方式を用いたマダコ種苗生産水槽の流場特性
……°井上誠章・桑原久実（水産機構水工研）・竹島　利・山崎英樹・杉田　毅・太田健吾（水産機構瀬水研）

16：45　**624**　イノベーション、マダコ-7：マダコ種苗生産に用いる大型飼育装置の開発
……°亀井良則・近藤正美・後藤真樹（岡山水研）・山下和宏・團　重樹（海洋大）・太田健吾（水産機構瀬水研）

17：00　**625**　エビが脱皮しても脱落しない装着型外部標識トラモアタグ(trans-molting retentive external eye (TRAMORE) tag)
……°佐藤　琢・菅谷琢磨・吉川　颯（水産機構瀬水研）

17：15　**626**　閉鎖循環システムによる琵琶湖産天然アユの飼育
……°山本充孝・孝橋賢一（滋賀水試）・森田哲男・今井　正（水産機構瀬水研）・山本義久（水大校）

17：30　**627**　江の川におけるダム湖内堆積土砂の置土によるアユ生息環境の改善の試み
……°寺門弘悦（島根水技セ）・曽田一志（島根県農林水産部水産課）・吉田太輔・沖野　晃（島根水技セ）

第 6 会 場

3 月 28 日（土）

午　　前

9：00　**628**　魚類の摂餌状態が網羅的な遺伝子発現動態に及ぼす影響
……°近藤秀裕（海洋大）・佐野広明・王　媛媛・川瀬純也・島軒英二（マルハニチロ・中研）・廣野育生（海洋大）

9：15　**629**　フェルラ酸によるカンパチの冬季成長遅滞の改善
……°森村健人・上林将大・小南友里・渡邊壮一・浅川修一・潮秀樹（東大院農）・廣川祐介・大山剛（宮崎水試）・山下倫明（水大校）・芳賀穣・佐藤秀一（海洋大）

9：30　**630**　カンパチ稚魚の成長と健全性におよぼす植物発酵物の影響
……°横山佐一郎・石川　学（鹿大水）・水津拓三・鳥居英人・岸田晋輔（万田発酵）

9：45　**631**　淡水魚用低魚粉飼料への植物発酵物(FBP)添加および乳酸菌との併用効果の検討
……°大石拓弥・小林武志・芳賀　穣（海洋大）・水津拓三・鳥居英人・岸田晋輔（万田発酵）・廣野育生・佐藤秀一（海洋大）

10：00　**632**　異なる給餌方法で飼育したスジアラのオミクス解析
……°馬久地みゆき・安池元重（水産機構中央水研）・山口智史・水落裕貴・三田哲也・藤倉佑治（水産機構西海水研）・矢野暁嗣（水産機構開発セ）・小磯雅彦（水産機構西海水研）・照屋和久（水産機構本部）・村上恵祐（水産機構開発セ）

10：15　**633**　養殖ブリに対するアセロラ添加の褐変抑制効果に関する分析
……°有路昌彦（近大世界経済研）・北河章宏・青木仁史・花村高行（ニチレイフーズ）・高岡　治・谷口直樹（近大水研）・那須敏朗（アーマリン近大）・亀島長治（近大水研）・宮本直樹（食縁）・塚正泰之（近大農）

10：30　**634**　マダイ稚魚の成長、体組成およびストレス耐性におよぼすDHAレシチンの影響
……°横山佐一郎・石川　学（鹿大水）・池原俊則・田中立志（カネカF&ASV食品研究Gr）

10：45　**635**　飼料中へのシステイン酸の添加がヒラメ稚魚のタウリン含量および成長成績に及ぼす影響
……°中村康平・Gonzales M M・伊藤智子（海洋大）・益田玲爾（京大フィールド研セ）・廣野育生・芳賀　穣・佐藤秀一（海洋大）

11：00　**636**　ニジマス用低魚粉飼料への脱Cd処理済ホタテウロエキスとチキンミールの添加効果
……°佐藤敦一・宮本真人・山﨑哲也（道さけます内水試）・小玉裕幸（道釧路水試）

11：15　**637**　サケ稚魚に対する脱Cd処理済ホタテウロエキスの添加効果
……°山﨑哲也・佐藤敦一（道さけます内水試）・三坂尚行（道栽水試）・信太茂春（釧路水試）・若杉郷臣（道工業試）・山口勝透（道環境研）

第 6 会 場

3 月 29 日（日）

午　　前

9：00　**638**　アミノ酸の嗅覚刺激がブリの摂餌行動およびニューロペプタイドY・c-Fos遺伝子発現量に及ぼす影響
……°泉水彩花（高知大院）・益本俊朗・深田陽久（高知大農海）

9：15　**639**　EP飼料に対する炭素粉末の薬剤展着効果-Ⅱ
……°中路貴大・岩川和幹・山雄沙希・裏南賢太・後藤　清（ゴトー養殖）・間野伸宏（日大生物資源）

9：30　**640**　ギンザケの生化学的バイオマーカーに及ぼす化学物質の影響
……°中野俊樹・白川　仁・山口敏康・落合芳博（東北大院農）

9：45　**641**　骨なし魚の養殖技術と食味評価
……°杉浦省三（滋賀県大環境）

10：00　**642**　海産肉食性回遊魚であるサンマは完全なDHA合成経路をもつ
……°松下芳之・川村　亘・壁谷尚樹・矢澤良輔・吉崎悟朗（海洋大）

10：15　**643**　大型シロギスの効率的な養殖に向けて(9) ～コルチゾルは短躯症の原因になりうる～
……°鶴巻佑介(京大院農)・藤川稔晃・有瀧真人(福山大生命工)・宇治　督・風藤行紀(水産機構増養殖研)・田川正朋(京大院農)

10：30　**644**　大型陸上水槽を用いた環境制御によるクロマグロの早期産卵誘導
……°樋口健太郎・高志利宣・沖田光玄・林田貴雄・久門一紀・橋本　博・江場岳史・石井慶太(水産機構西海水研)・森岡泰三(水産機構瀬水研)・相馬智史(水産機構中央水研)・玄　浩一郎(水産機構西海水研)

10：45　**645**　飼育下におけるクロマグロ未成魚の生殖腺の発達
……°林田貴雄・樋口健太郎・橋本　博(水産機構西海水研)・吉川壮太(長崎水試)・風藤行紀(水産機構増養殖研)・後藤理恵(愛大南水研セ)・沖田光玄・石井慶太・江場岳史・山下貴示・久門一紀・高志利宣・玄　浩一郎(水産機構西海水研)

11：00　**646**　ニジマス及びスチールヘッドにおける海水適応能の比較
……°塩谷一樹(岩手大)・野畑重教(東大大海研)・佐藤琢哉(岩手大三陸水研セ)・大野宣和(岩手水技セ)・川島拓也(岩手内水技)・平井俊朗(岩手大三陸水研セ)

11：15　**647**　低塩分濃度での飼育がホシガレイの生残・成長に与える影響
……°大野健一(岩手大農)・佐藤琢哉(岩手大三陸水研セ)・清水大輔・前田知己(水産機構東北水研)・水澤寛太・高橋明義(北里大海洋生命)・平井俊郎(岩手大三陸水研セ)

午　　後

15：00　**648**　宮城県女川湾における貝類消化管内容物などの遺伝子解析
……°奥村　裕(水産機構東北水研)・片山亜優(宮城大)・金子健司(福山大)・藤井豊展・木島明博(東北大)

15：15　**649**　漁港の未利用・低利用水域を活用したカキ養殖―新潟県出雲崎海域におけるマガキの成長―
……°緒方悠香(新潟県水産海洋研究所)

15：30　**650**　岩手県宮古湾におけるマガキ養殖に関する研究
……°白藤徳夫(水産機構中央水研)・清水大輔・佐々木　系・松本有記雄・八谷光介・村岡大祐(水産機構東北水研)・山根幸伸(宮古漁協)

15：45　**651**　マガキ養殖場における付着防止対策としてのチギレイソギンチャクの有効性とカキへの影響の検討
……°高澤紘司(長大院水環)・吉田侑平(長大水)・金　禧珍・サトイトシリルグレン(長大院水環)

16：00　**652**　マガキ人工採苗におけるケアシェルの有効性
……°加川真行・村上倫哉・永井崇裕(広島水海技セ)・山口　恵・山口慶子(ケアシェル)

16：15　**653**　マガキ稚貝のケアシェルからの剥離方法の検討
……°加川真行・村上倫哉(広島水海技セ)・山口　恵・山口慶子(ケアシェル)

16：30　**654**　杵築市守江湾における2～3㎜サイズの人工種苗と9㎜目合の被覆網を用いたアサリ育成
……°山田英俊(大分水研)・尾上静正(杵築市役所)

16：45　**655**　アサリ稚貝の垂下式中間育成
……°伊藤　篤(水産機構瀬水研)・増田恵一(兵庫水技セ)・磯部公一(農水産物生産供給認証機構)

17：00　**656**　新規なアゲマキガイ保護区の検証　～干満差を利用した澪筋維持施設の活用～
……°折田　亮・川村嘉応・田村　匡・大村優奈・木村　圭・加藤　治・小林元太(佐賀大農)

17：15　**657**　バフンウニ養殖の餌として適切な海藻の候補の選定
……°仲野大地(福井水試)・山川安貴(アトックス)・中嶋　登・家接直人・児玉晃治(福井水試)・山下慎也(福井県水産課)・桂田慶裕(福井県流通販売課)

17：30　**658**　ワカメ養殖場における低コスト表層水温ブイの開発
……°手塚尚明・吉田吾郎(水産機構瀬水研)・多田篤司・棚田教生・中西達也(徳島県)

17：45　**659**　ソロモン諸島ナゴタノコミュニティの漁場におけるナマコ類の資源評価および天然採苗
……°谷田　巖（水産機構西海水研亜熱帯）・
Edward Hirohavi Brown・Billy Anthony Diau（MFMR）・
真崎邦彦・小松　徹（OFCF）・Nagotano Monitor Membors（Nagotano Community）

第 7 会 場

3 月 27 日（金）

午　　前

9：00　**701**　クエ（ハタ科マハタ属）の学名
……°星野浩一（水産機構西海水研）・瀬能　宏（神奈川県博）

9：15　**702**　アユにおける放流後の行動特性の変化
……°中嶋正道（東北大院農）・丹　明信（福島内漁連）・寺本　航・早乙女忠弘（福島内水試）

9：30　**703**　トラフグ放流魚における天然海域中での再生産の検討
…°片町太輔・菅谷琢磨（水産機構瀬水研）・池田　実（東北大院農）・佐藤尚史（広島市水振セ）・
小島大輔・片山貴士・太田健吾・山本義久・小畑泰弘・崎山一孝（水産機構瀬水研）

9：45　**704**　トラフグの低魚粉飼料育種に向けた代替飼料の探索
……°林子杰（東大水実）・吉川壮太・濱崎将臣（長崎水試）・細谷　将・菊池　潔（東大水実）

10：00　**705**　マサバおよびゴマサバの性判別方法の開発
……°谷怜央人・矢澤良輔・吉崎悟朗（海洋大）・Yann Guiguen（INRA）

10：15　**706**　体サイズの異なる雄サケの受精能の比較
……°山口　文・中村太朗・蔵田　護・神力義仁・村上　豊（道さけます内水試）

10：30　**707**　ドチザメIg産生器官における網羅的遺伝子配列解析
……°室谷冬香（海洋大）

10：45　**708**　細胞質置換クローンドジョウ雌における卵形成の２型
……°遠藤　充・島　文華（北大院水）・山羽悦郎（北大フィールド科セ）・
藤本貴史・荒井克俊（北大院水）

11：00　**709**　九州大学－佐賀県唐津市共同研究事業：新水産資源創出研究プロジェクトを振り返って（1）－新奇モデル生物カタクチイワシの樹立－
……°坂口圭史（九大院農唐津水研セ）・米田道夫（水研セ瀬水研）・酒井則良（遺伝研）・
北野載（九大院農唐津水研セ）・松山倫也（九大院農）

11：15　**710**　九州大学－佐賀県唐津市共同研究事業：新水産資源創出研究プロジェクトを振り返って（2）－新奇モデル生物カタクチイワシの現状と展望－
……°坂口圭史（九大院農唐津水研セ）・甲斐公士・太田耕平・松山倫也（九大院農）

午　　後

13：30　**711**　貝殻に色素を蓄積しないアコヤガイ変異体の原因遺伝子探索
……°堀田大樹・木下滋晴・吉武和敏・浅川修一（東大院農）・
竹内　猛・佐藤矩行（沖縄科学技術大学院大）・前山　薫（御木本製薬）・
永井清仁（ミキモト真珠研）・渡部終五（北里大海洋）

13：45　**712**　アコヤガイの全ゲノム情報を利用した貝殻白色化原因遺伝子の同定
……°竹内　猛・藤江　学・小柳　亮（沖縄科学技術大学院大）・小田原和史（愛媛県農林水産研）・
吉武和敏・木下滋晴・浅川修一（東大院農）・渡部終五（北里大海洋）・
佐藤矩行（沖縄科学技術大学院大）

14：00　**713**　外套膜の萎縮症状を呈したアコヤガイの殻体基質タンパク質遺伝子の発現の特徴
……°佐野莱採（三重大院生資）・栗山　功（三重水研）・古丸　明（三重大院生資）

14：15　**714**　日本産大型アワビ類3種の種分化プロセスの推定と遺伝子コピー数多型の検出
……°平瀬祥太朗（東大水実）・山崎　曜（遺伝研）・關野正志（水産機構中央水研）・
池田　実・原　素之（東北大院農）・菊池　潔（東大水実）

14：30　**715**　トレーニング集団のデータセットがニホンウナギの仔魚期間に関するゲノム育種価予測に与える影響
……°石川　卓・野村和晴・高崎竜太朗・須藤竜介（水産機構増養殖研）・藤原篤志（水産機構中央水研）

14：45　**716**　Hi-Cによる染色体規模のDNA配列スキャフォルディング考：iconHi-Cプロトコルの実践を通して
……門田満隆・西村理・°工樂樹洋（理研BDR）

15：00　**717**　フグ毒テトロドトキシンを保有するヒラムシのドラフトゲノム構築
……°米澤　遼・五十嵐洋治・吉武和敏（東大院農）・糸井史朗・周防　玲・杉田治男（日大生物資源）・木下滋晴・浅川修一（東大院農）

15：15　**718**　ヒラメ新規リファレンスゲノム配列の開発とpool-seq法によるヒラメ眼位異常因子のゲノムワイド解析
……°澤山英太郎（日大生物資源）・半田佳宏・勝又啓史・中野江一郎（生物技研）

15：30　**719**　Genomic identification and characterization of sex-determining locus of *Takifugu niphobles* by a chromosome scale genome assembly
……° Kabir Ahammad・Risa Ieda・Daigaku Fujikawa・Shotaro Hirase・Takashi Koyama（Fisheries laboratory University of Tokyo）・Atsushi Toyota（National Institution of Genetics）・Shigehiro Kuraku（RIKEN BDR）・Sho Hosoya・Kiyoshi Kikuchi（Fisheries laboratory University of Tokyo）

15：45　**720**　超雄精原細胞由来卵の発生異常とその原因遺伝子
……°宮本祥徳・片山直人・藤原　亮・吉崎悟朗（海洋大）

16：00　**721**　トミヨ属の4塩基、5塩基リピートマイクロサテライトDNAマーカー開発
……°山口光太郎（埼玉水研）・中嶋正道（東北大院農）

16：15　**722**　ブリ属3種の比較ゲノム解析
……°車　遥介・小山　喬・菊池　潔（東大水実）・森島　輝（日水大分海洋研）・小林久人・志波　優（東農大）

16：30　**723**　微細藻類*Nannochloropsis* の遺伝子改変株作成と餌料効果の可能性について
…°杉原慎二（花王）・松井英明（鹿大水）・和田真由美・尾崎達郎・斎藤　猛・瀧村　靖（花王）・小谷知也（鹿大水）

16：45　**724**　TILLING法により作出したミオスタチン有用変異トラフグの形質評価
……°黒柳美和（水産機構瀬水研）・成田篤史・二川伸彦（マリンテック）・今井　正・吉浦康寿（水産機構瀬水研）

17：00　**725**　Cas9ニッカーゼを用いた致死遺伝子に対するノックイン法の開発
……°村上　悠・木下政人（京大院農）

17：15　**726**　ゲノム編集技術によって作出したミオスタチン欠損マダイ稚魚の飼育成績
……大濱光希・鷲尾洋平（近大水研）・岸本謙太・木下政人（京大院農）・°家戸敬太郎（近大水研）

17：30　**727**　ゲノム編集技術によって作出したミオスタチン欠損マダイ若魚の飼育成績
……大濱光希・°鷲尾洋平（近大水研）・岸本謙太・木下政人（京大院農）・家戸敬太郎（近大水研）

第　7　会　場

3月29日（日）

午　　前

9：00　**728**　Immunohistochemical localization of glucocorticoid receptor (GcR; Nr3c1) in Japanese flounder larvae and juveniles　（免疫組織化学によるヒラメ仔魚および稚魚におけるグルココルチコイド受容体（GcR; Nr3c1）の局在観察）
……° Naomi Hadisumarto・常田真葵音・横井勇人・鈴木　徹（東北大院農）

9：15　**729**　キジハタ血中L-アミノ酸オキシダーゼ：酵素化学的性状について
……°木谷洋一郎（金大臨海）

9：30　**730**　キジハタ血中L-アミノ酸オキシダーゼ：産生部位および産生条件について
……°小坂優斗（金大臨海）・町　敬介（富山水研）・木谷洋一郎（金大臨海）

9：45　**731**　メラノマクロファージは末梢血由来か？
……°林　忠弘・関澤大輝・中山　宙・小高智之・瀧澤文雄・宮台俊明・末武弘章（福井県大海洋生資）

10：00　**732**　ニジマスIgM+ 形質細胞の同定
……°原田理沙・瀧澤文雄・猿田裕典・宮台俊明・末武弘章（福井県大海洋生資）

10：15　**733**　ニジマスIgTによる鰓の常在細菌叢の制御
……°瀧澤文雄（福井県大海洋生資）・徐　鎮（華中農大）・Elisa Casadei・Irene Salinas（ニューメキシコ大）・丁　扬・柴崎康宏・J. Oriol Sunyer（ペンシルベニア大）

10：30　**734**　インターロイキン17受容体Ａ遺伝子変異メダカの腸管におけるトランスクリプトーム解析
……°岡村　洋・河野智哉・酒井正博・引間順一（宮崎大農）・木下政人（京都大農）

10：45　**735**　メダカTLR9遺伝子の概日リズム発現
……°多比良元輝・引間順一・酒井正博・河野智哉（宮崎大農）

11：00　**736**　軟骨魚類自然抗体の抗原結合能に及ぼす生息地域の影響
……°藤村拓実・室谷冬香・野崎玲子・矢澤良輔（海洋大）・長沢貴宏・杣本智軌・中尾実樹（九大院農）・廣野育生・近藤秀裕（海洋大）

午　　後

15：00　**737**　ギンブナの細胞外寄生原虫に対する細胞傷害機構におけるシグナル伝達経路の探索
……°助田将樹・長澤貴宏・塩田昂明・中尾実樹・杣本智軌（九大院農）

15：15　**738**　アユのザイモサン結合性レクチンの機能解析
……°長澤貴宏（九大院農）・池尻夏菜（筑陽学園高校）・杣本智軌・中尾実樹（九大院農）

15：30　**739**　*Heterobothrium okamotoi*の宿主認識にL-フコースは関わるのか？
……°佐藤楽生・松永亮平（東大水実）・田角聡志（鹿大水）・中村　修（北里大海洋）・菊池　潔（東大水実）

15：45　**740**　遺伝子型の異なる冷水病原因菌のアユへの病原性
……°新井　肇・神澤裕平・渡辺　峻・鈴木究真（群馬水試）・泉　庄太郎（東海大）

16：00　**741**　マダイ エドワジェラ症に対するイソマルトオリゴ糖の経口投与による感染防御効果
……°菅沼千暉（高知大農）・宝金実央・大嶋俊一郎（高知大院黒潮）・村山卓也・大塚正規・日暮正和（昭和産業）

16：15　**742**　マダイイリドウイルス（RSIV）に対するDNAワクチンが誘導する獲得免疫の評価
……°佐藤雅哉（日大生物資源）・水野かおり・川上秀昌（愛媛水研セ）・糸井史朗・周防　玲・杉田治男（日大生物資源）・佐藤哲平・野崎玲子・廣野育生・近藤秀裕（海洋大）

16：30　**743**　フグウオジラミ *Caligus fugu*の感染ステージに特異的に発現している遺伝子群の同定
……°田角聡志・園田岳憲・山本　淳（鹿大水）・大塚　攻（広大院生物圏科）

16：45　**744**　クルマエビにおける免疫様現象関連因子の探索-1
……°米加田　徹・佐藤　純（水産機構増養殖研）

17：00　**745**　クルマエビにおける免疫様現象関連因子の探索-2
……°佐藤　純・米加田　徹（水産機構増養殖研）

17：15　**746**　クルマエビにおけるホワイトスポット病耐性の家系間差
……°菅谷琢磨（水産機構瀬水研）・佐藤　純（水産機構増養殖研）・吉川　颯（水産機構瀬水研）

第　8　会　場

3月27日（金）

午　　前

9：00　**801**　内湾養殖漁場における貧酸素水塊の形成と鉛直推移
……°山口晴生（高知大農海）

9：15　**802**　竹炭及びベントスを併用した底質改善技術の検討
……°伊藤克敏・伊藤真奈・持田和彦（水産機構瀬水研）・中村龍平（理化学研究所）

9：30　**803**　船底用防汚物質3種のマガキ胚および幼生に対する影響評価
……°隠塚俊満（水産機構瀬水研）・水野健一郎（広島水海技セ）・紫加田知幸・鬼塚　剛・松原　賢・浜口昌巳（水産機構瀬水研）

9：45　**804**　東京湾周辺沿岸域における化学物質の実態
……°張野宏也（神戸女学院大）・角舎優一・大地まどか（東京農工大院）

10：00　**805**　魚介類摂食量から推定する水俣病の発症リスク
……°松田裕之・陳　多多（横浜国大）

10：15　**806**　風圧流の影響がある漂流物の移動－津軽海峡遠方沖合からハイダ・グワイ島まで－
……°嶋田陽一（水産機構水大校）

10：30　**807**　底生動物におけるマイクロプラスチックの影響評価へ向けた定量的手法の開発
……°田野入　開・中野知香・荒川久幸・横田賢史（海洋大）

10：45　**808**　マイクロプラスチックに吸着した有害物質の魚類消化管内での溶出評価
……°伊藤真奈・羽野健志・河野久美子・大久保信幸（水産機構瀬水研）

11：00　**809**　超高分解能水中探査システムを用いたマイクロプラスチックの探査
……°笹倉豊喜（AquaFusion）・濱野　明（水大校名誉教授）・甘糟和男（海洋大）・松尾行雄（東北学院大）・稲井邦夫（日本海事検定協会）

午　　後

13：30　**810**　微細藻類ブルームを起点とした原核生物群集構造の遷移機構に関する研究
……°武部紘明・富永賢人（京大院農）・山本圭吾（大阪環農水研）・渡邉哲弘・吉田天士（京大院農）

13：45　**811**　プロバイオティクスの投与が及ぼすクルマエビ類の消化管内細菌への影響
……°今泉健太郎・近藤秀裕・廣野育生（海洋大）

14：00　**812**　生分解性ポリマー PHBH を構成する短鎖脂肪酸がエビの疾病原因細菌に与える増殖抑制効果
……°高木ふみ華・深見公雄・清水彩杏（高知大農）・園田航平・岡元　浩（ヒガシマル）・金野大助（高知大農）・堀川貴生（カネカ）

14：15　**813**　五稜郭堀由来殺藻細菌 *Pseudomonas protegens* からの活性物質の同定と機能解析
……°陳　樹河・加藤　健・酒井隆一・藤田雅紀（北大院水）・今井一郎（琵琶湖博物館）

14：30　**814**　好気・嫌気型の両一酸化炭素脱水素酵素を唯一保有する好熱菌の発見と諸性状
……°井上真男・日野太貴・岡元俊輔・吉田天士・左子芳彦（京大院農）

14：45　**815**　海洋細菌 *Phaeobacter* sp.培養株の有機亜リン酸化合物利用能
……°浦田真平（高知大農海）・山本博文・山崎直人（徳島文理大薬）・西脇永敏（高知工科大）・足立真佐雄・山口晴生（高知大農海）

15：00　**816**　Seasonal fluctuations of bacterial communities in the Ofunato Bay, Japan, from 2015–2019 based on shotgun metagenomic analysis
……° Atsushi Kobiyama・Jonaira Rashid・Md. Shaheed Reza・Yuri Ikeda・Saki Yanagisawa・Yuichiro Yamada・Nanami Mizusawa・Daisuke Ikeda（Kitasato Univ.）・Kazuho Ikeo（NIG）・Shigeru Sato・Takehiko Ogata・Mitsuru Jimbo・Toshiaki Kudo（Kitasato Univ.）・Kimiaki Naiki・Satoshi Segawa・Shiho Watanabe・Yoshimasa Kaga（Iwate Fish. Technol. Ctr.）・Shinnosuke Kaga（Iwate Pref.）・Katsuhiko Mineta・Takashi Gojobori（King Abdullah Univ. Sci. Technol.）・Shugo Watabe（Kitasato Univ.）

15：15　**817**　Functions of *Ca.* Pelagibacter in the Ofunato Bay, Sanriku, by metagenomic analysis
……°工藤俊章・Md. Shaheed Reza・小檜山篤志・Rashid Jonaira・池田有里・山田雄一郎・柳沢早紀・水澤奈々美・池田大介・佐藤　繁・緒方武比古・神保　充（北里大海洋）・池尾一穂（遺伝研）・加賀新之介・渡邊志穂・内記公明・瀬川　叡・加賀克昌（岩手水技セ）・峯田克彦・五條堀　孝（KAUST）・渡部終五（北里大海洋）

15：30　**818**　Survey on dinoflagellates and their related microbes in the Ofunato Bay by metagenomic analysis
(大船渡湾海水メタゲノム解析による渦鞭毛藻類関連微生物の調査)
…… Saki Yanagisawa・Nanami Mizusawa・Jonaira Rashid・Atsushi Kobiyama・Yuri Ikeda・Toshiaki Kudo・Yuichiro Yamada・Md. Shaheed Reza・Mitsuru Jimbo・Daisuke Ikeda・Shigeru Sato・Takehiko Ogata (Kitasato Univ.)・Shinnosuke Kaga (Iwate Pref.)・Shiho Watanabe・Kimiaki Naiki・Satoshi Segawa・Yoshimasa Kaga (Iwate Fish. Technol. Ctr.)・Kazuho Ikeo (NIG)・Katsuhiko Mineta・Takashi Gojobori (KAUST)・°Shugo Watabe (Kitasato Univ.)

15：45　**819**　Shotgun metagenomic analysis on the microbial community in sea bottom sediments of the Ofunato Bay (大船渡湾海底泥におけるメタゲノム微生物叢解析)
…… °Yuri Ikeda・Atsushi Kobiyama・Jonaira Rashid・Yuichiro Yamada・Md. Shaheed Reza・Nanami Mizusawa・Saki Yanagisawa・Toshiaki Kudo・Daisuke Ikeda・Shigeru Sato・Takehiko Ogata (Kitasato Univ.)・Shinnosuke Kage (Iwate Pref.)・Shiho Watanabe (Iwate Fish. Technol. Ctr.)・Kimiaki Naiki (Iwate Inland Fish. Technol. Ctr.)・Satoshi Segawa・Yoshimasa Kaga (Iwate Fish. Technol. Ctr.)・Kazuho Ikeo (NIG)・Katsuhiko Mineta・Takashi Gojobori (KAUST)・Shugo Watabe (Kitasato Univ.)

16：00　**820**　大村湾の貧酸素水塊の発達と生物応答⑤　アンモニア酸化古細菌が酸性化を緩和する可能性
…… 大塚健人 (長大院水環)・丸山裕豊・眞角　聡・内田　淳・青島　隆 (長大水)・広瀬美由紀・松下吉樹・鈴木利一 (長大院水環)・石松　惇 (カントー大)・°和田　実 (長大院水環)

16：15　**821**　大村湾の貧酸素水塊の発達と生物応答 ⑥　計量魚群探知機を用いた魚類の分布深度および現存量観測
……船津貴大 (長大水)・°広瀬美由紀 (長大院水環)・丸山裕豊・眞角　聡・内田　淳・青島　隆 (長大水)・松下吉樹・鈴木利一・和田　実 (長大院水環)

16：30　**822**　リボソーマルタンパク質遺伝子の塩基配列に基づくビブリオの分子系統
…… 志水智美・°田仲真実・美野さやか・澤辺智雄 (北大院水)

16：45　**823**　メタボロミクスで珪藻の生理状態を読み解く：定常期に特徴的な代謝物の探索
…… °羽野健志・外丸裕司 (水産機構瀬水研)

17：00　**824**　瀬戸内海における植物プランクトン群集のサイズ組成の直近10年における変化
…… °松原　賢・阿保勝之・阿部和雄 (水産機構瀬水研)・樽谷賢治 (水産機構西海水研)

第 8 会 場

3 月 28 日（土）

午　　前

9：00　**825**　有害赤潮藻類 *Chattonella antiqua* の活性酸素種産生に及ぼす栄養欠乏の影響
……°湯浅光貴・市川隆祥・田村　悠 (埼玉大)・紫加田知幸 (水産機構瀬水研)・山﨑康裕 (水産機構水大校)・西山佳孝 (埼玉大)

9：15　**826**　有害ラフィド藻 *Chattonella marina* における数種抗酸化酵素の遺伝子発現の光誘導と制御機構
……°向井幸樹・島崎洋平 (九大院農)・Xuchun Qiu (江蘇大)・大嶋雄治 (九大院農)

9：30　**827**　光学式有害プランクトン検出センサーを用いた *Karenia mikimotoi* の連続現場モニタリングの有用性評価
……°井口大輝・中里礼大 (大分水研)・島崎洋平 (九大院農)・吉田光男・本田清一郎 (JFEアドバンテック)・大嶋雄治 (九大院農)

9：45　**828**　有害赤潮藻 *Karenia mikimotoi* の遺伝子発現に及ぼす光強度の影響
…… °紫加田知幸 (水産機構瀬水研)・西出浩世・内山郁夫 (基生研)・高橋文雄 (立命館大生命)・湯浅光貴・西山佳孝 (埼大院理工)

10：00　**829**　光照射が *Karenia mikimotoi* へのウイルス感染に及ぼす影響評価
…… °中山奈津子・紫加田知幸・浜口昌己 (水産機構瀬水研)・亀井保博・近藤真紀 (基生研)

10：15　**830**　日本沿岸から検出したアンフィドマ科渦鞭毛藻の系統と出現海域
……°岩滝光儀・高橋和也・Garry Benico・Lum WaiMun（東大アジアセ）・小澤眞由（海洋大院）・内田　肇・及川　寛・鈴木敏之（水産機構中央水研）

10：30　**831**　2019年夏季、英虞湾に出現した底棲性渦鞭毛藻群のアコヤガイに及ぼす影響
……°樋口恵太・郷　譲治・橋本直樹・岩橋徳典（ミキモト真珠研）・瀬川　進（海洋大）・本城凡夫（香大瀬戸内研セ）・永井清仁（ミキモト真珠研）

10：45　**832**　赤潮原因藻 *Alexandrium leei* を特異的に検出する定量PCR法の開発
……赤木俊亮・三村克哉・舩木　紘・本間千穂・山口晴生・長崎慶三（高知大農海）・西村朋宏（コースロン研究所）・谷口越則（高知県水試）・°足立真佐雄（高知大農海）

11：00　**833**　アカガイ毒化状況の比較による香川県播磨灘南西部沖合と沿岸の生産海域区分分割の検討
……°小川健太（香川赤潮研）・及川　寛（水産機構中央水研）・山本圭吾（大阪環農水総研）・本城凡夫（香川大瀬戸内研セ）

第　8　会　場

3月29日（日）

午　　前

9：00　**834**　震災後の女川湾底質における水産増養殖環境に影響を与える化学物質の分布と変動
……°山口敏康・関　亜希・難波拓真・高木大地・村山真子・山内晶子・中野俊樹・佐藤　実・落合芳博・倉石　恵（東北大院農）

9：15　**835**　福島県沖海産魚介類における採取位置と放射性セシウム濃度の関係
……°鈴木翔太郎・天野洋典（福島海洋研）・松本　陽（福島資源研）・神山享一（福島海洋研）

9：30　**836**　2011～2018年における福島県沿岸域の海産7魚種の放射性セシウム濃度
……°天野洋典・鈴木翔太郎・神山享一（福島海洋研）

9：45　**837**　福島県沖と仙台湾で採取した魚類の ^{137}Cs濃度
……°重信裕弥・森田貴己（水産機構中央水研）・櫻井慎大・富樫博幸・栗田　豊（水産機構東北水研）

10：00　**838**　個別飼育及び非破壊式放射能測定器を利用したウグイ体内の放射性Csの動態解析
……°遠藤雅宗（福島内水試）

10：15　**839**　ため池の堆積物除去がコイ及びその他魚類の放射性セシウム濃度に及ぼす影響の評価
……°薄　実咲・井上雄貴・柳田知美（福島大）・佐々木恵一（福島内水試）・和田敏裕・難波謙二（福島大）

10：30　**840**　福島県内のダム湖における環境中の ^{137}Cs汚染指標とヤマメ・フナ類の ^{137}Cs濃度の関係
……°舟木優斗・寺本　航（福島内水試）・鷹崎和義（福島海洋研）・早乙女忠弘（福島内水試）

10：45　**841**　集水域を考慮した河川の放射能汚染指数の提案
……°寺本　航・中久保泰起・舟木優斗・早乙女忠弘（福島内水試）

11：00　**842**　福島県阿武隈川におけるCs-137濃度と水質の長期的傾向と季節変動
……°森高祥太・和田敏裕・難波謙二（福島大）

第　9　会　場

3月27日（金）

ポスター発表I

掲示：11:00～15:00　討論：11:30～12:30（講演番号奇数），12:30～13:30（講演番号偶数）

9001　底びきトロール網用ナイロンテグス網地の強度及び流体力特性
……°兪　鴻源（海洋大・浙江海洋大）・尤　鑫星（海洋大）・许　星磊・宋　伟华（浙江海洋大）・胡　夫祥（海洋大）

9002　次世代型かつお自動釣機の開発
……°木村拓人・上原崇敬・横田耕介・大島達樹・伏島一平（水産機構開発セ）・小池章太（タカハシ・インテック）・今井泰彦・藪田彰彰（日光水産）

9003　定置網漁業における収益改善方法の検討　佐賀県玄海地区の小型定置網での取り組み
……°日髙浩一・北野　載・森下浩司・岩原由佳・山﨑恵市・黒坂浩平・廣田将仁（水産機構開発セ）

9004　ウリン製人工魚礁の耐久性と魚群蝟集状況の観察
……°吉田元彰・山中有一・脇野大志（鹿大水）・林田元宏（林田順平商店）

9005　水産庁開洋丸による宝石サンゴ類生息環境調査１．高知・和歌山海域での出現状況
……°林原　毅（水産機構西海水研亜熱帯セ）・野中正法（沖縄美ら島財団）・深谷一弥・松島博英・古園勇斗（水産庁）

9006　設置型汎用魚群探知機による沿岸資源モニタリングの可能性について
……°岩原由佳（水産機構開発セ）・南　憲吏（島大エスチ研セ）・朱　妍卉（北大院環）・北川貴子（北大フィールド科セ）・日高浩一・小田憲太朗・保尊　脩・森下浩司（水産機構開発セ）・鶴　専太郎（水産機構本部）・黒坂浩平・廣田将仁（水産機構開発セ）・宮下和士（北大フィールド科セ）

9007　2019年冬期アラスカ湾調査で得られたサケの系群組成と豊度の推定
……°佐藤俊平・浦和茂彦（水産機構北水研）

9008　日本海に生息するクロマグロ3歳魚における成長の年変動要因
……°平岡優子・植松幸希・福田漠生・田中庸介（水産機構国際水研）・渡辺秀洋（鳥取水試）

9009　DNA分析によるアカマンボウの種名の検討
……°柳本　卓・木宮　隆・大村裕治（水産機構中央水研）・原　孝宏・佐藤晴朗・薄　光憲・大島達樹・上原崇敬・横田耕介（水産機構開発セ）

9010　The genes cloning and amino acids comparison of tropomyosin from Amur sturgeon and American paddlefish
……°黄銘志・黄培堯・吳昭信・羅偉軒・陳聖逸（台南大生科）・落合芳博（東北大院農）・渡部終五（北里大海洋）

9011　Phylogenetic analysis of a dajid isopod *Holophryxus fusiformis* parasitic on the sakura shrimp in Taiwan
……°吳昭信・羅偉軒・陳聖逸・黄培堯・黄銘志（台南大生科）・落合芳博（東北大院農）・渡部終五（北里大海洋）

9012　The first report on the occurrence of the bopyrid isopod *Orbione aristei* parasitic on the shrimp *Aristeus virilis* from Taiwan
……°陳聖逸・羅偉軒・吳昭信・黄培堯・黄銘志（台南大生科）・落合芳博（東北大院農）・渡部終五（北里大）

9013　Identification and phylogeny of the bopyrid *Parapenaeon tertium* as the new host for the shrimp *Aristeus virilis*
……°羅偉軒・陳聖逸・吳昭信・黄培堯・黄銘志（台南大生科）・落合芳博（東北大院農）・渡部終五（北里大海洋）

9014　軟骨魚の胚期特有な濾胞状塩類細胞の機能形態学的検証
……°染谷友美子・神岡克典・遠藤敬太郎（東洋大生命）・本田祐基・小川駿太郎・高木　亙・兵藤　晋（東大大海研）・井ノ口　繭（東洋大生命）

9015　ウナギ卵巣での酸化防御機構の解析
……°楠目峻大・三浦智恵美（広工大院環境）・三浦　猛（愛媛大院農）

9016　ニホンウナギ成熟精巣におけるステロイドホルモン産生に及ぼす組換え生殖腺刺激ホルモンの影響
……°鈴木博史（海洋大）・尾﨑雄一・風藤行紀（水産機構増養殖研）

9017　マコガレイの仔稚魚期における光受容システム
……佐藤　生・°笠木　聡・水澤寛太・高橋明義（北里大海洋）

9018　雌雄のクギベラにおけるヘム代謝関連物質の比較
……°塚本　玄・仙道なつみ・朝比奈　潔・澤山英太郎・鈴木美和（日大生物資源）

9019　ニシキゴイ生殖腺分化過程における遺伝子発現の観察
……°荒井那允・柴田安司（帝京科学大）・佐藤　将（新潟内水試）・平井俊朗（岩手大）

9020　タイラギvasa遺伝子の同定と発現解析
……°前田　雪・小島大輔・兼松正衛・関谷幸生・手塚信弘・津崎龍雄（水産機構瀬水研）

9021　東北地方太平洋沖地震による環境及び人間活動の変化と女川湾海洋生態系の動態
……°藤井豊展（東北大院農）・金子健司（福山大生命工）・
中村友香・村田裕樹・倉石　恵・木島明博（東北大院農）

9022　耳石横断薄片法に基づく石川・新潟産のニギスの成長
……°吉川　茜（水産機構日水研）・川畑　達（石川水総セ）・
藤原邦浩・佐久間　啓・上田祐司（水産機構日水研）

9023　野生の血は河川回帰率を向上させるか？サクラマスを用いた検証
……°佐橋玄記・森田健太郎（水産機構北水研）

9024　環境DNA分析によるスナメリを中心とした日本近海の鯨類検出の試み
……°工樂樹洋（理研BDR）・石川　恵（海遊館）・杉山賢子・辰見香織（理研BDR）・
若林郁夫（鳥羽水族館）・土居秀幸（兵庫県立大）・西田清徳（海遊館）

9025　河川採餌期のアユにおけるグルコース吸収能の検討
……°川田成海（日大生物資源）

9026　北海道オホーツク海沖で標識放流したサケの回遊行動
……°實吉隼人・石田良太郎・越野陽介（道さけます内水試）・
立岡　樹・白川北斗（北大フィールド科セ）・宮腰靖之（道総研水産）・
宮下和士（北大フィールド科セ）

9027　瀬戸内海のシロギスの消化管内容物から推定される食物供給源
……　大西　遼・土井田哲郎・市村秀弥・林　直樹・堀田隆一・°金子健司（福山大生命工）

9028　Ecological monitoring on population dynamics *Eriocheir japonicus* of physical obstacles impacts on stream northern coast, Taiwan
……°Liang-Hsien Chen（文化大）

9029　灰塚ダム湖における陸封アユの周年動態
……°田中智美（島大水圏エコ）・Dalia Khatun（島大院自然科学）・荒西太士（島大農生命）

9030　行動観察と鳴音記録による根室海峡におけるシャチの採餌場所の推定
……°薗部のぞみ（北大院環）・中原史生（常磐大）・大泉　宏（東海大海洋）・斎野重夫（Kap）・
吉岡　基（三重大院生資）・三谷曜子（北大フィールド科セ）

9031　鹿児島湾におけるオオモンハタの成熟
……°森年エマ日向子・久米　元（鹿大水産）

9032　奄美大島のリュウキュウアユ仔稚魚の成長について
……°森脇隆之介・久米　元（鹿大水産）

9033　アサリの貝殻形成異常とその微細構造の特徴
……°藤野くるみ・大越健嗣（東邦大理）

9034　二枚貝が底質に与える影響～ホンビノスガイとアサリの比較～
……°土屋　渚・青木　茂・岡本　研（東大院）・鳥羽光晴（東京海洋大）

9035　網走湖産ヤマトシジミの産卵生態：2019年の状況
……°園田　武・大武　連・大野翔太・別所春輝・池渕貴志・松田烈至（東京農大生物産業）・
末沢海一・川尻敏文（西網走漁協）

9036　アンモニアがヤマトシジミの生残に及ぼす影響
……°松田烈至（東京農大院生物産業）・園田　武（東京農大生物産業）

9037　底生線虫の生理・生化学解析に向けた試料調製手法の検討
……吉岡奈美・葭田遼介（長大水）・伊藤尚斗・山口健一（長大院水環）・
稲岡健ダニエル・北　潔（長大TMGH）・°和田　実（長大院水環）

9038　*Nannochloropsis oceanica*セルロース合成酵素遺伝子破壊株の性状および仔魚餌料用動物プランクトンへの給餌効果の評価
……°松井英明・小谷知也（鹿大水）・杉原慎二・齋藤　猛（花王）

9039　凍結解凍復元を反復的に施した*Tetraselmis* sp.細胞のサイズ安定性
……°徳田雅治（水産機構増養殖研）

9040　湿潤重層濾紙上におけるアルテミアの個体別採卵
……°徳田雅治（水産機構増養殖研）

9041　1尾の雌の発眼卵の湿重量ならびに遊泳層に基づく2段階選別によるサクラマス好適種苗選別方法の検討
……°植松康成（横浜国大）・棟方有宗（宮城教育大）・松田裕之（横浜国大）

9042　異なる栄養強化を施したワムシがキジハタ仔魚の成長および生残に与える影響
……°町　敬介・中島一歩・藤島陽平（富山水研）・川口航平（富山食研）
9043　スジアラ人工種苗の鰾の二次開腔率と前彎症出現率の経時的変化
……°篠田理仁・水落裕貴・山口智史・小磯雅彦（水産機構西海水研）
9044　軟Ｘ線撮影装置を利用したブリ人工種苗の鰾の開腔と形態異常の確認
……°篠田理仁・堀田卓朗・野田　勉・中条太郎・秋田一樹・藤浪祐一郎（水産機構西海水研）・
清水大輔・前田知己・二階堂英城（水産機構東北水研）・
小田憲太朗・北野　載（水産機構開発セ）
9045　正方形水槽内の流れの可視化実験
……°角田哲也（大島商船）・山崎　渉（長岡技科大）・阪倉良孝（長崎大）
9046　分子生物学的知見から見た駆虫処理が海水適応能に与える影響
……°橋本龍治（道さけます内水試）
9047　ウニが海藻を育てる　ウニ殻ロープによる養殖ホソメコンブ生長検証
……°柵瀬信夫・中村華子（鹿島建設）・伏見直基（フタバコーケン）・
加藤浩文・平畠恵治・高橋野亜・水鳥純雄（積丹町）・
佐藤翔太（東しゃこたん漁協）・八木宏樹（小樽商科大）
9048　Impacts of short-term salinity and turbidity stress on the embryonic stage of red sea bream *Pagrus major*
…… Phan Thi Cam Tu・Albert Valdish Manuel・Naoaki Tsutsui・
° Takao Yoshimatsu（三重大院生資）
9049　Effects of salinity drop with exposure time on the early stage development of Japanese flounder
…… Albert. V. Manuel・Phan Thi Cam Tu・Naoaki Tsutsui・
° Takao Yoshimatsu（三重大院生資）
9050　気候変動観測衛星GCOM-C/SGLIデータを用いた養殖湾内の餌料環境評価の可能性
……°関澤彩眞・米澤千夏・長澤一衛・尾定　誠（東北大院農）
9051　岩手県大船渡湾 におけるアサリ *Ruditapes philippinarum* の成長と遺伝的集団構造解析
……°足立賢太（北里大海洋・広島大）・舩山翔平（北里大海洋）・大塚攻（広島大）・
奥村誠一・森山俊介（北里大海洋）
9052　アマゴ由来の海水飼育優良個体から継代した子世代の成長特性
……°今井　智（水産機構瀬水研）・山本義久（水産機構水大校）・渡邊壮一・金子豊二（東大院農）
9053　超多検体トランスクリプトーム解析を指向したライブラリ作製法の立ち上げ
……°小山　喬・菊池　潔（東大水実）・豊田　敦（遺伝研）
9054　三陸岩手サクラマスにおける春遡上集団と秋遡上集団の遺伝特性
……秋津拓克・°塚越英晴（岩手大農水産）
9055　飼育水温が異なるクルマエビ同一家系を用いた性連鎖マーカーによる性比解析
……°伏屋玲子（水産機構水工研）・岸本茉夕・坂本　崇（海洋大）
9056　ニジマス表皮細菌叢の解析
……°山田尚毅・中谷　肇・荒川友子・堀　克敏（名大院工）
9057　魚類養殖場を模したマイクロコズムにおける底質と乳酸菌数の短期間での変化
……°永田恵里奈・杉崎光葉（近大農）・中瀬玄徳（近大水研）・江口　充（近大農）
9058　水圏由来ストレス耐性酵母及びその変異体における糖蜜発酵への利用
……°内藤友香・浦野直人・石田真巳・岡井公彦（海洋大環境）
9059　東京近郊水圏から単離した芳香族炭化水素分解菌とその酵素系の解析
……°山本汐音・石田真巳・岡井公彦（海洋大環境）・武井俊憲・高塩仁愛（ゼンショー基盤研）・
浦野直人（海洋大環境）
9060　水圏由来酵母の抽出脂質による *Saccharomyces cerevisiae* のアルカリ耐性能の向上
……°内藤友香・宮本裕大・石田真巳・岡井公彦（海洋大環境）・
武井俊憲・高塩仁愛（ゼンショー基盤研）・浦野直人（海洋大環境）
9061　天然海水中の細菌の出現頻度への配合飼料添加の影響　－生化学的試験を指標として－
……°山崎　剛・石井　洋（東海大海洋）・徳田雅治（水産機構増養殖研）
9062　マイクロプラスチックの形状やサイズが海産魚の摂取量および消化管内滞留時間に与える影響の検討
……°大久保信幸・伊藤真奈・羽野健志・持田和彦（水産機構瀬水研）
9063　アルテミアにおけるマイクロプラスチックの体内動態と生物濃縮
……鳥山　秀・劉揚清・島崎洋平・°大嶋雄治（九大院農）

9064 Effects of sucralose on dopaminergic and serotonergic neurons during early development of zebrafish
……°AFM Arifur Rahman（KU）

9065 共生褐虫藻により変動するサンゴタンパク質のパスウェイ解析
……°吉野真由・神保　充（北里大海洋）・山下　洋・鈴木　豪（水研セ西海水研）・波利井佐紀（琉球大熱研セ）・服田昌之（お茶大院理）・新里宙也（東大大海研）・天野春菜・安元　剛（北里大海洋）

9066 DNAメチル化阻害によるゼブラフィッシュ線維芽細胞への影響
……°金谷夏幸・池田大介・菅野信弘・渡部終五（北里大海洋）

9067 低塩分海水で飼育したマダイの外傷部で発現する遺伝子の探索
……松本拓也・°山本千里（県立広島大）・川口　修・御堂岡あにせ・藤澤美咲・東谷福太郎（広島総研水海技セ）・馬渕良太・長尾則男・谷本昌太（県立広島大）

9068 マイクロ流路チップを用いた水産生物の細胞解析
……°小祝敬一郎・村上友樹・鈴木宏明（中央大）・小山　喬・菊池　潔（東大水実）・豊田　敦（国立遺伝研）・津田宗一郎（オンチップ・バイオ）

9069 魚類由来培養細胞株EPCの老化耐性機構における*ras*遺伝子の役割
……°二見邦彦・青山華子・福田一輝・伊藤颯希・舞田正志・片桐孝之（海洋大）

9070 ニジマスのインスリン様成長因子結合蛋白のゲノム編集と絶食・再給餌への応答
……°羽原史織（北大水）・山口銀乃介（北大院環）・Beth M. Cleveland・Lisa M. Radler（USDA）・清水宗敬（北大院水）

9071 広島県産三倍体マガキの垂下水深の違いが呈味に及ぼす影響
……°外川柚理・松本由希奈・大塚かほ・齊藤（北岡）千佳（麻布大生命環境）・西井祥則・相田　聡（広島水海技セ）・平田　靖（平田水産）・良永（加藤）裕子（麻布大生命環境）

9072 発光ダイオードを用いた緑藻*Haematococcus lacustris*の培養条件の検討
……°綿野桂人・杉本敬祐・松浦裕志（旭川高専）

9073 ナマコレトルト加工品のテクスチュア
……°田代有里・沼田真由・佐々木梓沙（京都府大）・小川廣男（海洋大）

9074 LED光源を用いた小型分光測定器による魚の非破壊脂肪測定と実用化
……°山内　悟（静岡環衛研）

9075 Inhibitory effect of fishy odors related to lipase during storage by ultra-high pressure treatment
……°Ryu Si-Hyeong・Jeong So-Mi・Kang Woo Sin・Lee Ji-Eun・Xu Xiaotong（釜慶大水産）・Lee Jae-Woo（Eun ha Marine）・Ahn Dong-Hyun（釜慶大水産）

9076 福島県産低利用魚を原料とした無さらしすり身様素材化
……°村田裕子（水産機構中央水研）・森下大悟・後藤勝彌（福島海洋研）・菊地　弘・大村裕治・鈴木敏之（水産機構中央水研）

9077 Evaluation of tuna skin gelatin as a hard capsule material
……Mala Nurilmala・Sendy Chrisman Adinugraha・Agoes Mardiono Jacoeb・Susi Susilawati（IPB Univ.）・°Yoshihiro Ochiai（Tohoku Univ.）

9078 辛子明太子加工残液を用いた可食性フィルムの作製
……°谷口成紀・山崎遼太朗・大久保　誠・前田俊道（水産機構水大校）

第 9 会 場

3月29日（日）

ポスター発表II

掲示：11:00～15:00　討論：11:30～12:30（講演番号奇数），12:30～13:30（講演番号偶数）

9079 山口県瀬戸内海域で漁獲されるハモの食性
……°國森拓也（山口水研セ）

9080　青森県八戸魚市場に水揚げされるアブラツノザメの漁獲動向と漁獲物特性
……°三澤　遼（水産機構東北水研）・矢野寿和（水産機構水大校）・成松庸二（水産機構東北水研）

9081　オホーツク海日本水域におけるズワイガニ分布の春秋差
……°濱津友紀・境　磨・千村昌之・石野光弘・柿沼　愛（水産機構北水研）

9082　天然ウナギ資源の保護再生デザイン－13　神奈川県引地川漁場のシラスウナギ採捕量と浜値変動（2008－2019）
……°柵瀬信夫・中村華子（鹿島建設）・葉山一郎・浅野美代子（藤沢漁協）

9083　The analytical study on the migration and Kuroshio changes of eel larvae in offshore southwestern Taiwan
……°侯清賢（國立高雄科技大學漁業生產與管理系）

9084　画像計測を用いた養殖生簀を遊泳する養魚の成長予測
……°古田直哉・田中達也・池田龍之介・米山和良（北大院水）・池上温史・中村悟史（古野電気）・安岡高身（安高水産）

9085　ステレオカメラによる3次元魚群行動計測手法の確立
……°三谷直史・米山和良・高橋勇樹・安間洋樹（北大院水）・義川滉太・田丸　修（ヤンマー）

9086　生簀を遊泳する養殖マダイの滞在深度は偏っているのか？
……池田龍之介・古田直哉・田中達也・°米山和良（北大院水）・藤岡　紘（水産機構国際水研）・安岡高身（安高水産）

9087　ニホンウナギを対象とした伝統漁法うなぎ石倉漁の現状把握
……°日比野友亮（北九州市博）

9088　ニュースサイトの分析に基づく水産物のブランディングの方向性
……°山中智之（大阪環農水総研）

9089　ミヤンマーにおける水産業の現状と課題
……山本祥壱・°多田　稔（近大）

9090　模型を活用した漁場管理学習による受講者の意識変化
……°宮本幸太（水産機構中央水研）・岸　大弼（岐阜水研）

9091　甲骨文の文字にもとづく「龍」の生物学的検証
……°黄銘志（台南大生科）・李京珮（成功大中文）・落合芳博（東北大院農）

9092　北海道大学水産学部学生便覧記載事項と女子学生の学科選択
……°笠井久会（北大院水）・荒井克俊（北大高等教育推進機構）

9093　生体試料を用いた魚類のための酸化ストレス測定用バイオセンサの特性評価
……°水野　伶・呉　海雲・大貫　等・遠藤英明（海洋大）

9094　魚のための自家発電型グルコースバイオセンサの改良に関する研究
……°沈　立航・呉　海雲・大貫　等・遠藤英明（海洋大）

9095　雄ホタテガイのpyGnRH11AA及びpyGnRH12AAペプチドホルモンの性分化と精子形成に及ぼす影響
……角田　渉（東北大院農）・小泉慎太朗・吉田　達（青森県水産総研）・長澤一衛・°尾定　誠（東北大院農）

9096　抗生殖腺刺激ホルモン受容体抗体によるニジマス性成熟阻害
……°若山大介・原川明宏・横田昌樹・廣野育生・近藤秀裕（海洋大）

9097　ヒメダカにおけるカロテノイドの蓄積部位と卵質への影響
……°天野春菜・濱島康一・安元　剛・神保　充（北里大海洋）

9098　日本海の高水温環境におけるクロマグロ成魚の行動特性の定量評価
……°高原佑太・米山和良（北大院水）・田中寛繁・芦田拡士・藤岡　紘（水産機構国際水研）

9099　亜熱帯海草藻場とマングローブ域に生息する魚類の餌資源利用
……°南條楠土・清水雅史・冨永翔太（水産機構水大校）・谷田　巌（水産機構亜熱帯セ）・今　考悦（筑波大下田セ）・山田秀秋（水産機構西海水研）

9100　石垣島名蔵湾の海草藻場に出現する魚類の食性
……°清水雅史・南條楠土（水産機構水大校）・谷田　巌（水産機構亜熱帯研セ）・今　孝悦（筑波大下田セ）・山田秀秋（水産機構西海水研）

9101　北海道東部のサケ非放流河川に発見された放流魚について
……宮下倭麻（北大院水）・°越野陽介・中村太朗・橋本龍治・實吉隼人・春日井　潔・藤原　真（道さけます内水試）・工藤秀明（北大院水）

9102　飼育環境下におけるカツオの耳石輪紋の日周性検証の試み
……°藤岡　紘・田中文也・清藤秀理（水産機構国際水研）・米山和良（北大院水）・
土田洋之・出羽尚子・山田守彦・佐々木　章（かごしま水族館）

9103　カサガイ群集に対する海洋酸性化の影響
……°今　孝悦・矢野優貴（筑波大下田セ）

9104　北海道太平洋昆布森沿岸域におけるサケ幼稚魚の食性とその餌料環境
……°佐藤智希・斎藤寿彦・本多健太郎・渡邉久爾（水産機構北水研）

9105　バイオロギングによる人工生産・天然イセエビの稚エビ期の行動比較
……°義江健吾（京大院農）・竹内泰介・土橋靖史（三重水研）・
市川光太郎・荒井修亮（京大フィールド研セ・CREST, JST）・
三田村啓理（京大院情報・CREST, JST）

9106　音響学的手法を用いたマレーシア・ランカウィ諸島周辺海域における小型鯨類2種の生態解明
……°相良朋香（京大院農）・木村里子（京大データ研セ）・
Louisa Ponnampalam（MareCet, Malaysia）・
依田　憲（名大院環境）・荒井修亮（京大フィールド研セ）

9107　高精度超音波テレメトリーによるメコンオオナマズの採餌生態に関する研究
……°横山綾子（京大院農）・三田村啓理（京大院情報）・
Thavee Viputhanumas（タイ国水産局）・荒井修亮（京大フィールド研セ）・
光永　靖（近大農）・山根央之（Chill）

9108　メダカ群れにおける個体間距離の変動特性
……°堤　叶恵・築地佑弥・河野時廣（東海大生物）

9109　クロマグロ仔魚の共食いが生じる捕食者・被食者間のサイズ条件の推定
……°田中庸介・田和篤史・田中寛繁（水産機構国際水研）・
石井慶太・江場岳史・橋本　博・山下貴示・久門一紀（水産機構西海水研）

9110　飼育クロマグロ仔魚の脂肪酸組成に与える摂餌の影響
……°田和篤史・平岡優子・田中庸介（水産機構国際水研）・
妻野颯太（北大水）・安藤靖浩（北大院水）・
橋本　博・江場岳史・石井慶太・山下貴示・久門一紀（水産機構西海水研）

9111　福島県沿岸域における底棲魚介類群集構造の時空間的特性
……°児玉圭太・近都浩之・荒巻能史・堀口敏宏（国環研）

9112　ホタテ養殖漁場サロマ湖のベントス群集と底質環境：過去40年間の推移
……°園田　武・石坂和也・相田貴斗・比嘉　匠・松田烈至（東京農大生物産業）・
瀬戸浩二（島根大EsREC）・阪口耕一・松ヶ崎光悦（サロマ湖養殖組合）

9113　広島県佐木島の干潟における網袋を用いたアサリ稚貝の保護育成
……°北口博隆・藤井啓子・満谷　淳（福山大生命工）

9114　オオグソクムシ*Bathynomus doederleini*のミトコンドリアゲノム配列
……°川戸　智・野崎玲子・近藤秀裕・廣野育生（海洋大）

9115　有明海佐賀県海域におけるタイラギ稚貝移植手法の検討
……°大庭元気・野間昌平・重久剛佑・野田進治（佐賀有明水振セ）・江口勝久（佐賀玄海水振セ）・
佃　政則（佐賀有明水振セ）

9116　舞鶴湾におけるアサリ資源再生方策④ ―カキ殻がアサリの加入におよぼす効果の検討―
……°高橋宏司（慶應大生物）・澤田英樹・益田玲爾（京大フィールド研セ）・
田城文人（北大総合博）

9117　折戸湾における溶融スラグ入りブロックを用いた底生生物相調査
……°津田颯太・酒井諒太・廣瀬慎美子・石川智士（東海大海洋）

9118　深海性クラゲ”ツヅミクラゲ”の光による体色変化
……°久志本鉄平（下関水族館）

9119　岩手県のサケから検出された鮭真吸条虫*Eubothrium crassum*の遺伝的特徴
……°小田　彩（岩手大農水産）・板垣　匡（岩手大農獣医）・浦和茂彦（水産機構北水研）・
塚越英晴（岩手大農水産）

9120　ハナゴンドウの水晶体アスパラギン酸ラセミ化を用いた年齢推定
……°前田ひかり（水産機構国際水研）・安永玄太・藤瀬良弘（日鯨研）・
木白俊哉（水産機構国際水研）

9121　飼育下バンドウイルカ（*Tursiops truncatus*）の肺胞内細菌叢解析
……°深石美里（日大生資）・柳澤牧央（大分マリーンパレス水族館）・
植田啓一（沖縄美ら島財団）・炭山大輔・安齋　寛（日大生資）

9122　ブリにおける5つのコカイン・アンフェタミン調節転写産物（CART）遺伝子：組織分布と絶食への応答
……　°深田陽久（高知大農海）・泉水彩花（高知大院）・村下幸司（水産機構増養殖研）・
益本俊郎（高知大農海）

9123　クロマグロ幼魚における消化酵素の性状と配合飼料が消化生理へ及ぼす長期的影響
……°村下幸司（水産機構増養殖研）・橋本　博・高志利宣・江場岳史（水産機構西海水研）・
相馬智史（水産機構中央水研）・
松成宏之・古板博文・奥　宏海・吉永葉月・山本剛史（水産機構増養殖研）

9124　カイコ由来機能性多糖：シルクロースの養殖魚身質に与える影響
……　西川宗徳・井戸篤史（愛媛大院農）・三浦智恵美（広工大地球環境）・°三浦猛（愛媛大院農）

9125　ニジマスにおける低魚粉飼料による餌付けがその後の代謝に及ぼす影響-I 稚魚期の飼育成績
……°吉永葉月・松成宏之・古板博文（水産機構増養殖研）・
三浦正之・小澤　諒・岡崎　巧（山梨水技セ）・
奥　宏海・村下幸司・山本剛史（水産機構増養殖研）

9126　廃棄クロマグロ内臓を利用して作成した消化態大豆粕の魚類への給餌効果
……　°木原　稔・杉村美和（東海大生物）・伊吹昌久（不二製油）

9127　成熟期のアサリにおけるGnRHと性ステロイドホルモンの変動
……　°小島大輔・前田　雪（水産機構瀬水研）・松原碧葉・天野勝文（北里大海洋）

9128　北海道能取湖での砂利入り網袋を使用したアサリの天然採苗と育成
…°秦　安史（網走水試）・末澤海一（西網走漁協）・飯田　匠（網走市）・小泉穂波（網走東部水指）

9129　近赤外線を照射したシロザケの受精卵の孵化と稚魚の成長
…　桐原慎二・小畠秀和（弘前大地域研）・°志田　崇（弘前大院理工）・石川義朗（環境科学技術研）

9130　網袋を使った養殖マガキの身入り改善効果
……　°近田靖子（釧路水試）・武山　悟（厚岸カキセ）

9131　低塩分飼育によるクエとキジハタへのハダムシ寄生拡大防除効果
……　°森田哲男・今井　正（水産機構瀬水研）

9132　ハダムシ*Neobenedenia girellae*ミトコンドリアゲノム上の　データベースにない新規配列について
……　°阿川泰夫（近大水研）・日原麻衣（近大農）・澤田好史・白樫　正（近大水研）

9133　サケ卵内における水カビ（卵菌類）と細菌類の局在性
……°大類穂子・生田哲朗（JAMSTEC）・多米晃裕（マリン・ワーク・ジャパン）・
清水勇一（岩手水技セ）・瀧下清貴（福岡女子大・JAMSTEC）・
長野由梨子（JAMSTEC）・笠井宏朗（北里大）・藤倉克則（JAMSTEC）

9134　トラフグにおけるプラジクアンテル経口投与によるヘテロボツリウムの駆虫効果
……°中路貴大・鈴木陽介・岩川和幹・山雄沙希・後藤　清（ゴトー養殖）・
河原邦昌（島原種苗）・高橋幸則（免疫総研）

9135　クルマエビのビブリオ病に対するプロバイオティクスの効果
……°岡田　洸（高知大農）・宝金実央・大嶋俊一郎（高知大院黒潮）・
古賀輝三（東亜薬品工業）

9136　ゲノム編集技術を用いた遺伝的不妊化トラフグ作出の試み
……°黒柳美和（水産機構瀬水研）・岸本謙太・荻野哲也・木下政人（京大院農）・
吉浦康寿（水産機構瀬水研）

9137　スサビノリ*Pyropia yezoensis*の野生株と外来遺伝子導入株の交雑に関する予備的検証
……　泉　ひかり（弘大地域戦略研）・宇治利樹・水田浩之（北大院水）・
嵯峨直恆・°福田　覚（弘大地域戦略研）

9138　High-throughput genetic screens for the development of continuous shrimp cell line from testicular tissue of *Marsupenaeus japonicus*
……　°Thitiporn Thammasorn・Reiko Nozaki・Hidehiro Kondo・Ikuo Hirono
（Tokyo University of Marine Science and Technology）

9139　機械学習によるクルマエビ血球細胞集団の分類
……　°小祝敬一郎・八木滉亮・鈴木宏明・早川　健（中央大）

9140　サケのふ化放流：安定した資源造成を目指して
……°斎藤寿彦・本多健太郎・佐藤智希・渡邉久爾（水産機構北水研）

9141　ウニの成熟にともなって起こる「身溶け」を簡便に評価する方法
……°鵜沼辰哉（水産機構北水研）・高橋和寛（道中央水試）

9142　底生動物による有毒プランクトン増殖への抑制的影響
……°伊藤真奈・伊藤克敏（水産機構瀬水研）・長井　敏（水産機構中央水研）・奥西将之（鹿大水）

9143　宮城県沿岸におけるまひ性貝毒の発生とシストの残存との関係
……°田邉　徹・藤田海音（気仙沼水試）・増田義男（宮城水技セ）・他力　将（気仙沼水試）・岡村悠梨子（宮城水技セ）

9144　気仙沼湾奥における*Alexandrium*属プランクトンのシスト堆積状況
……田邉　徹・°他力　将（気仙沼水試）・庄子充広（宮城水林政部）・澁谷和明（仙台地振水漁部）

9145　培養細胞を用いた下痢性貝毒検出法の検討
……°海野明広・長谷川晶子・柘植　康・松本昌門（愛知県衛生研究所）

9146　アザスピロ酸-2標準品の製造に向けた*Azadinium poporum*培養条件の検討
……°小澤眞由（海洋大院）・内田　肇・渡邊龍一・松嶋良次・及川　寛（水産機構中央水研）・高橋和也・岩滝光儀（東大アジアセ）・鈴木敏之（水産機構中央水研）

9147　二枚貝のフグ毒保有に及ぼすヒラムシの影響
……°岡部泰基・古越聖花・柳岡むつみ・周防玲・杉田治男・糸井史朗（日大生物資源）

9148　Imaging the post-mortem freshness of frozen shrimp using CCD camera coupled with fluorescence fingerprints
(蛍光指紋を用いたCCD画像による冷凍エビ鮮度の可視化)
……°Md. Mizanur Rahman（Tokyo University of Marine Science and Technology）・Minh Vu Bui（Toyohashi University of Technology）・Mst. Nazira Akhter Rithu・Mario Shibata・Naho Nakazawa（Tokyo University of Marine Science and Technology）・Shigeki Nakauchi（Toyohashi University of Technology）・Tomoaki Hagiwara・Kazufumi Osako・Emiko Okazaki（Tokyo University of Marine Science and Technology）

9149　締め処理と凍結解凍方法によるサクラマスの鮮度変化
……°小笠原聖佳・魏　華茂・于　克鋒・佐藤琢哉・平井俊朗・袁　春紅（岩手大）

9150　三陸産養殖マボヤにおける鮮度保持の試み
……°武藤　章・魏　華茂・梶原昌五・袁　春紅（岩手大）

9151　ティラピア皮むきフィレーの色調保持法の開発
……周　照仁（高雄海科大）・°落合芳博（東北大院農）

9152　温度変更処理が数種の高ＡＴＰ含有冷凍魚肉の品質に及ぼす影響
……°西口修平（近大院農）・塚正泰之・安藤正史・福田隆志（近大農）

9153　鮒ずし乳酸菌が慢性腎臓病モデルマウスの腸内細菌叢に与える影響
……°伊藤理至・永田恵里奈（近大農）・上西　梢（畿大健康）・木戸慎介・江口　充（近大農）

9154　インライン近赤外分析によるマアジの自動脂質選別
……°那須春香（宮崎大農）・河合慎吾（ニレコ）・田口智也・古川三記子（宮崎県庁）・木宮　隆（水産機構中央水研）・長野直樹（宮崎大農）

9155　宮崎県日南市目井津港に水揚げされたマアジの脂質含量
……°漆間美季（宮崎大農）・田口智也・古川三記子（宮崎県庁）・長野直樹（宮崎大農）

第 10 会 場　SDGセッション

3 月 27 日（金）

Venue 10 (2nd floor of HAKUYOKAN) SDG session
27th (Fri) of March, 2020

午　　前　　Morning session

Keynote lecture

9：00　**特別講演1**　Keynote 1

Fisheries resource governance: links between fisheries forensics and sustainability

…… ° Gary R Carvalho (President, Fisheries Society of British Isles, Bangor University)

9：30　**特別講演2-1**　Keynote 2-1

A call for action and collaboration: American Fisheries Society efforts on climate change science

…… ° Scott A Bonar (President, American Fisheries Society, The University of Arizona)

9：45　**特別講演2-2**　Keynote 2-2

The American Fisheries Society Standard Methods for Sampling North American Freshwater Fishes project update

…… ° Scott A Bonar (President, American Fisheries Society)・Norman Mercado-Silva (Centro de Investigacion en Biodiversidad y Conservacion, Universidad Autonoma del Estado de Morelos)・Kevin L. Pope (U.S. Geological Survey Nebraska Cooperative Fish and Wildlife Research Unit)

10：00　**Coffee Break**

Aquatic ecology

10：15　**SDG01**　Thyroid hormone receptor: a new player in epinephrine-induced larval metamorphosis of the hard-shelled mussel

…… ° Yi-Feng Li・Xiao Liang (College of Fisheries and Life Science, Shanghai Ocean University)・Deborah M. Power (Centro de Ciências do Mar (CCMAR), Universidade do Algarve)・Jin-Long Yang (College of Fisheries and Life Science, Shanghai Ocean University)

10：30　**SDG02**　Larval settlement of the mussel *Mytilus galloprovincialis* under different light conditions

…… ° XiaoYu WU・Cyril Glenn Satuito・Hee-Jin KIM (Faculty of Fisheries, Nagasaki University)

10：45　**SDG03**　Nacre deposition rate in the shell and pearls of Japanese and hybrid pearl oysters, *Pinctada fucata*, and its relationship with the aquaculture environment condition

…… ° Gunawan Muhammad (Mie University, Japan)・Takashi Atsumi (Mie Pref. Dept. of Agr., For. and Fis., Japan)・Akira Komaru (Mie University, Japan)

11：00　**SDG04**　Gonad development of urchins *Heliocidaris crassispina* and *Mesocentrotus nudus* in the Japan Sea coast of Aomori, northern Japan

…… ° Daisuke Sugiura (Fish. Res. Inst., Aomori Pref. Ind. Tech. Res. Ctr.)

11：15　**SDG05**　The flagellar gene regulates biofilm formation and mussel larval settlement

…… ° Xiao Liang・Xiu-Kun Zhang・Li-Hua Peng・You-Ting Zhu (SHOU)・Asami Yoshida・Kiyoshi Osatomi (Nagasaki Univ. of Graduate School of Fisheries and Environmental Sci.)・Jin-Long Yang (SHOU)

午　　後　　Afternoon session

Aquatic ecology (cont'd)

13：30 **SDG06** Physiological responses of bleaching and recovering scleractinian corals under aquarium condition
…… ° Satoshi Kubota・Dan Anthony Bataan・Tetsuya Sakurai (Kochi Univ.)・Shashank Keshavmurthy (Academia Sinica, Taiwan)・Takuma Mezaki (Biol. Res.Foundation)

13：45 **SDG07** Numerical simulation of sediment acid volatile sulfide (AVS) from marine milkfish cage culture
…… ° Joemel G. Sumbing・Yoshiyuki Nakamura (YNU)・Masashi Kodama・Satoshi Watanabe (FRA)

14：00 **SDG08** An integrative description of the digestive system morphology and function of Japanese flounder (*Paralichthys olivaceus*) during early ontogenetic development.
……° Tran Nguyen Duy Khoa (United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University, Japan;)・Kotani Tomonari (Faculty of Fisheries, Kagoshima University)

14：15 **SDG09** Effects of aspartame and saccharin on ocular development are mediated by oxidative stress in zebrafish
…… ° Muhammad Ahya Rafiuddin・Mitsuyo Kishida (Kumamoto Univ)

14：30 **SDG10** A study on the visualization of swimming behavior of barley shrimp (*Marsupenaeus japonicus*) using a Particle Image Velocimetry
……° Yongbeom Pyeon・Sara Lee・Geunni Lee・Kyounghoon Lee (Chonnam National University)

14：45 **Coffee Break**

Aquaculture

15：00 **SDG11** Role of probiotics in mass culture and swimming behavior of rotifer *Brachionus rotundiformis*
……° Robert N. Kagali・Yoshitaka Sakakura・Atsushi Hagiwara (Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University)

15：15 **SDG12** Acute toxicity effects of iron compounds on rotifer survival at different growth stages in *Brachionus plicatilis* species complex
…… ° Chengyan Han・Hee-Jin Kim・Yoshitaka Sakakura・Atsushi Hagiwara (Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University)

15：30 **SDG13** Utility of methanotroph (*Methylococcus capsulatus*) meal as an alternative of fish meal for yellowtail, *Seriola quinqueradiata*
…… ° Amal Biswas・Fumiaki Takakuwa・Shinichi Yamada・Akihisa Matsuda (Aquacult. Res. Inst., Kindai Univ.)・Renee Saville・Allan LeBlanc (Calysta Inc, USA)・Nobumitsu Sato (Nagase SanBio Co. Ltd., Japan)・Kenji Takii・Hideki Tanaka (Aquacult. Res. Inst., Kindai Univ.)

15：45 **SDG14** Effect of purine and mixed-nucleotides supplementation to low fish meal and fish oil-based diet on growth and fatty acid metabolism of juvenile rainbow trout *Oncorhynchus mykiss*
…… ° Asep Ridwanudin・Naoki Kabeya・Yutaka Haga・Shuichi Satoh (TUMSAT)

16：00 **SDG15** Yellowtail kingfish culture in China: current status and future prospects
…… ° Yongjiang Xu (Yellow Sea Fisheries Research Institute, Chinese Academy of Fishery Sciences)

16：15 **Coffee Break**

Aquatic resources and biology

16：30 **SDG16** Parallel genomic targets of selection in diversifying arctic charr (*Salvelinus alpinus*) populations
…… ° Kevin Schneider (University of Glasgow)・Arne Jacobs (University of Glasgow; Cornell University)・Oliver E. Hooker (University of Glasgow; PR Statistics LTD)・Colin E. Adams・Kathryn R. Elmer (University of Glasgow)

16：45 **SDG17** Molecular identification of "Abo" from San Miguel Bay, Philippines
…… ° Teresa N. Avila (Kochi Univ.)・
Myrna C. Bigueja・Raul G. Bradecina (Partido State Univ.)・
Katrina L. Canon・Satoshi Kubota (Kochi Univ.)

17：00 **SDG18** Species composition of anguillids collected from tributaries along Lagonoy Gulf, Philippines
…… ° Katrina L. Canon (Kochi Univ.)・
John Christopher C. Nolial・Niño C. Celestial・Ronnie O. Mediario・
Antonino B. Mendoza Jr. (Bicol Univ. Tabaco Campus)・
Raul G. Bradecina (Partido State Univ.)・Plutomeo M. Nieves (Bicol Univ. Tabaco Campus)・
Teresa N. Avila・Satoshi Kubota (Kochi Univ.)

17：15 **SDG19** Assessment of biodiversity and population dynamic aspects of sea cucumber species along southern coastal belt of Sri Lanka
…… ° Senevirathna J.D.M. (The University of Tokyo,
Japan and Uva Wellassa University, Sri Lanka)・
Lalith K.G. (Institute for Agro-Technology and Rural Sciences, Sri Lanka)・
Thushari G.G.N. (Uva Wellassa University, Sri Lanka)・
Atapaththu K.S.S. (University of Ruhuna, Sri Lanka)・
Kumara H.K.R. (Institute for Agro-Technology and Rural Sciences, Sri Lanka)

17：30 **SDG20** Quantitative analysis of reproductive status and evidences of "minor" spawning event in *Mizuhopecten yessoensis* in Funka Bay
…… ° Mariia Mokrina・Kazue Nagasawa (Tohoku University)・
Makoto Kanamori・Masafumi Natsuike (Hakodate Fisheries Research Institute)・
Makoto Osada (Tohoku University)

17：45 **SDG21** Vertical distribution of Antarctic silverfish (*Pleuragramma antarcticum*) in the Ross Sea, Antarctic using multi-frequency
…… ° Byeongjo Kang・Wooseok Oh (Chonnam National University)・
Hyoungsul Na (Korea Polar Research Institute)・
Kyoungdae Park・Kyounghoon Lee (Chonnam National University)

第 10 会 場　SDGセッション

3 月 28 日（土）

Venue 10 (2nd floor of HAKUYOKAN) SDG session
28th (Sat) of March, 2020

午　　前　　Morning session

Seafood

9：00 **SDG22** Effect of isothermal treatments on fishy odor in fish mince
…… ° Praew Phermthong・Wanchai Worawattanamateekul・
Jirapa Hinsui (Kasetsart University of Fisheries)

9：15 **SDG23** Foreign visitors to Japan and the Japanese seafood industry
…… ° Naohiko Watanuki (OAFIC Co., Ltd.)

9：30 **SDG24** Materialization of functional sea food (*Lactobacillus brevis*-fermented sea tangle powder) based on its moisture sorption, glass transition, and stickiness characteristics
…… Donghwa Chung (Seoul National University)・
Changwon Lee・Jin Ha Sim・Jinhyeon Kim・° Daeung Yu (Changwon National University)

9：45 **Coffee Break**

Fisheries and resource management

10：00 **SDG25** How fisheries portfolio diversification can enhance social-ecological resilience along the northeastern coast of Japan
……° Raphael K. Roman (Iwate University and NIES)・Tomoaki Goto・Gakushi Ishimura (Iwate University)

10：15 **SDG26** Multifaceted diversification strategies enhance fisheries resilience and adaptation along the coast of Iwate
……° Raphael K. Roman・Gakushi Ishimura (Iwate University and NIES)

10：30 **SDG27** A review of vessel monitoring and electronic monitoring systems used to improve fisheries management—applications moving forward.
……° Travis C. Tai (Iwate Univ., Univ. British Columbia)・Gakushi Ishimura (Iwate Univ., Nat. Res. Inst. of Env. Stud. Japan)

10：45 **SDG28** The visualization of the tacit knowledge of the fisherperson to achieve the sustainable coast fishery
……° Yasuo Utsumi・Hiroyuki Kitajima・Kazuhiro Wako・Toshiya Sugawara (Ntl. Inst. of Tech., Sendai Col.)

11：00 **SDG29** A novel method for fisheries resource survey by using the fast interval echosounder, AquaMagic
……° Ikuo Matsuo (Tohoku Gakuin University)・Toyoki Sasakura (AquaFusion)

11：15 **SDG30** Development of electronic fishing log monitoring system on the operated fishing boat for TAC management
……° Kwangbok Kim・Yongbeom Pyeon (Chonnam National University)・Joongjin Kim・Sookyung Kang (National Institute of Fisheries Science)・Kyounghoon Lee (Chonnam National University)

高校生による研究発表プログラム

期日：令和２年3月28日（土）

時間：10時30分～13時00分

掲示：10:00～13:00　討論：10:30～12:00
［討論時間：10:30 ～ 11:00（講演番号末尾Ａ），
11:00 ～ 11:30（講演番号末尾Ｂ），
11:30 ～ 12:00（講演番号末尾Ｃ）］

会場：第9会場

2001A 魚の鱗の二重染色法による透明骨格標本からわかること
……°荒木紳之介（千葉大学教育学部附属中学校）

2002B 高校でできる魚の輪くぐり学習
……°神尾梨那・市村　恵・佐野桃佳・髙橋蒼太・橋本晴斗・呉　慧美・渡口那奈（大森学園高等学校）

2003C 在来ナマズとチャネルキャットフィッシュの行動の相違点と環境への適応
……°井副和貴（東京都立国分寺高等学校）

2004A 霞ヶ浦におけるチャネルキャットフィッシュの腸の長さと食性の相関性
……°柳沼拓茂・三瓶晃太（東京都立国分寺高等学校）

2005B イヌザメ血清レクチンの構造・機能解析
……°鳥居爽花・長澤貴宏・中尾実樹（福岡県立嘉穂高等学校）

2006C ヤマトサンショウウオの性フェロモンと受容体について
……°市橋優花・高山美怜・中村光希・近藤響希・森　こと乃（岐阜県立岐阜高等学校）

2007A カサゴ生殖腺の成熟と漁獲魚の雌雄比
……°山口伊歩樹・坪田綾太・浜端清志・林田仁雄・吉村亮汰・廣瀬創琉・北村龍生（長崎県立長崎鶴洋高等学校）

2008A　プラナリアの自切について
……°川村幸ノ介（青森県立弘前南高校）
2009B　プラナリアの核相判定法の改善と二倍体個体の生殖方法変化に対する環境要因の検討
……°斉藤圭祐（小石川中等教育学校）
2010C　ザリガニは餌と砂利を見分けられる？　～ミステリークレイフィッシュの色覚調査～
……°横田未翔・大山ななみ（文京学院大学女子高等学校）
2011A　長良川に生息する外来魚（ブルーギル、オオクチバス）の体色変化に関する研究
……°所　陸斗・金子優介・米川　凜（岐山高校）
2012B　ダンボールで白化ヒラメに色を付ける
……°浜端清志・坪田綾太・山口伊歩樹・吉村亮汰（長崎県立長崎鶴洋高等学校）
2013C　金魚の鮮やかな赤の源part2
……°樋口倫太郎・大槻洋人・井上朋広・今村謙杜紀・濱本新・山部智史・斎藤梨里（東京農業大学第一高等学校）
2014A　光の色によるクエの変化～オレンジは白く不機嫌な色！？～
……°伊藤久範・伊藤久範・佐藤　薫（東京都立府中東高等学校）
2015A　光単一環境におけるマダイの色上げ効果
……°大瀧颯祐・大瀧颯祐（浦和実業学園中学校高等学校）
2016B　光質が異なるLED照射下でのコンブ種苗の生長
……°丹野斗馬・管野綜太・髙橋夕波（宮城県水産高等学校）
2017C　LEDライトの波長の違いを利用したサンゴの成長促進 ～白化地域再生を目指して～
……°平井亮太（玉川学園高等部）
2018A　小浜湾におけるイサザの生態調査
……°川渕　蓮・見越開成・松井陸翔・田辺大輔（福井県立若狭高等学校）
2019B　岐阜県大垣市に生息するマホロバサンショウウオ（*Hynobius guttatus*）の生活史の解明
……°竹内恒太・竹内恒太・井上歩美・古田晏寿・岩田奏画・川村寧々・龍造寺陽生・岩田拓朗・高木雅紀（岐阜県立大垣北高等学校）
2020C　宇都宮市の戸祭山緑地に生息するトウキョウサンショウウオを守るために2019 ～よりよい環境をめざして～
……°福澤崇吾・木内康太郎・川村　颯・加藤大起・本間　満・檜山凌太・髙澤駿斗・藍原有紀乃・鈴木恵吾・川俣雄大・渡邉颯太（栃木県立宇都宮北高等学校）
2021A　和白干潟のカニの生態と周囲の環境との関係について
……°村田陸斗・重松慶太朗・亀山大知・竹本怜将・戸髙零一郎・副島大河（福岡工業大学附属城東高等学校）
2022A　ハタタテネジリンボウとテッポウエビ類の共生関係について
……°田中慎之助・白川恵太・波多野康平（富山県立富山中部高等学校）
2023B　磯におけるウメボシイソギンチャクとヒメイソギンチャクの棲み分け
……°笠井愛生・中村有沙・佐々木幸生・清水愛佳（福岡県立筑紫丘高等学校）
2024C　マキガイイソギンチャクとアラムシロの種間関係に関する研究～両者の関係は「便乗」ではなく「相利共生」？～
……°荒木宏太・川上祐真・塚本　然・若杉日向・榎並由希菜（長崎県立長崎北陽台高等学校）
2025A　造礁サンゴの白化メカニズム 第二報 サンゴ-共生藻-細菌類の関係に着目して
……°齋藤　碧（玉川学園高等部）
2026B　プラナリアの野外生態と分布　～河川という変動環境で生きる～
……°佐伯哲郎・佐伯哲郎・相澤つかさ・小林もも（山梨県立都留高等学校）
2027C　大島におけるマガキの天然種苗生産について
……°渕上拓真・青砥優太（東京都立大島海洋国際高等学校）
2028A　アカムツ資源の保全を目指して　～種苗生産に挑戦～
……°豊田湖季・伊藤　天・岸田　渚（新潟県立海洋高等学校）
2029A　誰にでも簡単にできるカワニナの大量養殖
……°谷田部俊之・谷田部俊之・川島府久・原　昴志（東京都立府中東高等学校）
2030B　ヒラメ生産工場
……°金　駿（浦和実業学園中学校・高等学校）
2031C　高校産サクラマス！２０１９（滑高301号の生産と稚魚期の基礎研究）
……°大井花純・有藤光輝（富山県立滑川高等学校）

2032A　伝統野菜まくわうりを飼料に添加した養殖アユの研究
……°安藤巧真・小椋瑠偉・宮脇悠丞・若原優也・渡邊陸功・鈴木那奈・夏目侑奈（岐阜県立岐阜農林高等学校）

2033B　ブドウ糖添加飼料がマダイ稚魚の成長、血液性状、体組成および体色に及ぼす影響
……°博多屋颯汰・赤野七海・上甲　嵩・田中亜優・山木　勝（愛媛県立宇和島水産高等学校）

2034C　シベリアチョウザメにおける大豆由来原料の消化性～チョウザメの雌化，キャビア量産を目指して～
……°岩﨑　龍・松田頼義（近畿大学附属新宮高等学校）

2035A　荒川水系2河川におけるヨシノボリへのナガラシズクムシの寄生状況
……°柴田峻一郎・江波亮太・堀内　蓮（多摩科学技術高等学校）

2036A　トビ棘口吸虫の生態の謎の解明
……°瓦田蒼良・矢野陽大（岐阜県立岐山高等学校）

2037B　サバに寄生するアニサキスの特性
……°松下竜大（神奈川県立横須賀高等学校）

2038C　元気な魚を取り戻す～味で誤食を防ぐ生分解性プラ～
……°真庭唯花・川村佳未・山﨑柚芽・渡邉心海（洗足学園中学高等学校）

2039A　瀬戸内海の島嶼部のマイクロプラスチックの特徴について
……°赤木春香（山陽女子高等学校）

2040B　長良川におけるマイクロプラスチック汚染の解析
……°高井　一・鷲見康介（岐阜県立岐阜高等学校）

2041C　海底マイクロプラスチックの回収方法の開発
……°庭﨑来未・永井桃花・山本歩穂（茨城県立竜ヶ崎第一高等学校）

2042A　アルギン酸とカラギーナンからなる可食性フィルムの作成
……°房野太陽・阪本　豊・駒林　廉・中井川慶彦・新野未來・羽渕ユウ・福井丈久（学校法人城北学園　城北高等学校）

2043A　異なる魚種での部位毎の「Ｋ値」の経日変化について
……°髙野有希・小林　泉・北本明日花・櫻井慶乃・仁平朱音・真坂晴人（山形県立鶴岡南高等学校）

2044B　アルギン酸Naの金属イオンにおけるゲル化の違い
……°古泉空丈（茗溪学園高等学校）

2045C　マグロ油漬缶詰のストラバイト析出の原因を探る
……°浦田綾菜・森住彩生（長崎県立長崎鶴洋高等学校）

2046A　オイル産生藻類　～茨城県内の分布～
……°大島悠加・小野瀬　雅（茨城県立水戸第二高等学校）

2047B　アカハライモリの幼生には毒があるのか
……°森住彩生・浦田綾菜・吉田唯夏・廣瀬　勇・浜端清志（長崎県立長崎鶴洋高等学校）

2048C　飯江川をニホンウナギが育つ川にするために
……°松野有紗・山本理子（福岡県立伝習館高校）

2049A　柳川掘割をニホンウナギのサンクチュアリにするために
……°久保まどか・篠倉智美・合戸鈴乃（福岡県立伝習館高校）

2050A　旭川を天然ウナギがヤバいほどいーる川に！
……°大平涼太・城　晴道・樋口尚樹・則枝真美・則武三咲・岡本英孝・中曽佑哉・難波輝哉（岡山理科大学附属高等学校）

2051B　西田川に設置した石倉カゴのモニタリング
……°木原はづき・大山大輔・岩崎篤史・山本美愛・石原百華・北河慎也・浅井　郁・藤本琴音・請井佑南・國枝　凛（愛知県立三谷水産高等学校）

2052C　漁業の成長産業化～復活の献上ガレイ～
……°的場光生・村古淳誌・的場哲平（福井県立若狭高等学校）

2053A　アカヒレタビラの保全に向けて
……°叶　一希・齊藤颯太郎・片岡　丈・関　佐和子・春木清暉（宮城県仙台第三高等学校）

2054B　ギンポ類がうなぎ上りならぬ「ギンポのぼり？」　～万石浦（宮城県）の魚類相の現在～
……°小石川正将・大内裕貴（宮城県水産高等学校）

2055C　環境ＤＮＡメタバーコーディング解析による長良川・揖斐川の魚類相調査
……°天満陽奈子・柳澤壮玄・常川光樹・廣瀬雅惠・政井菜々美（岐阜県立岐阜高等学校）

2056A　環境ＤＮＡを用いた長良川アユの仔魚の動態と分布モニタリング
……°藤吉里帆・瀧花雄大（岐阜県立岐阜高等学校）
2057B　環境DNA技術の為のクロゲンゴロウに特異的なプライマーの設計
……°佐野孔亮・鈴木悠世・鈴木孝汰（山形県立米沢興譲館高等学校）
2058C　トミヨの環境ＤＮＡの検出と生息環境の調査
……°草野剛志・深美陽大・中村太海・村上明日海・田中慎之助・白川恵太・小久保叡亨・倉川日向・波多野康平（富山県立富山中部高等学校）
2059A　環境DNAでキタノメダカを救え！
……°澤井奎治・佐藤　伯・鎌田康誠・遠藤祐太（山形県立米沢興譲館高等学校）
2060B　福井県産ヨコハマシジラガイの生息状況
……°岡本聡真・笹島里玖（福井県立若狭高等学校）
2061C　尾道市向島沿岸における干潟底生生物の調査・研究
……°福本悠汰・渡邊大智・福留吾夫・實政寧桜（学校法人尾道学園　尾道高等学校）
2062A　尾道市向島沿岸におけるアサリ資源回復に向けた調査・研究
……°福留吾夫・實政寧桜・渡邊大智・福本悠汰（学校法人尾道学園　尾道高等学校）
2063B　おとめが池の珪藻
…°戸髙零一郎・重松慶太朗・亀山大知・村田陸斗・北里虎大（福岡工業大学附属城東高等学校）
2064C　アマモの減少を防げ
……°上川学斗（福井県立若狭高等学校）
2065A　玄界灘におけるアマモの特性について
…°重松慶太朗・村田陸斗・梶﨑天翔・甲斐涼雅・戸髙零一郎（福岡工業大学附属城東高等学校）
2066B　流れ藻に付随している生物の調査と利用
……°坪田綾太・山口伊歩樹・浜端清志・大崎洸成・吉村亮汰・林田仁雄・藤本樹記・廣瀬創琉（長崎県立長崎鶴洋高校）
2067C　万石浦（宮城県）におけるヒトデによる食害調査
……°末永洋祐・佐藤璃玖（宮城県水産高等学校）
2068B　対馬における真珠養殖の実態を把握し経営改善に繋げる
……°吉村亮汰（長崎県立長崎鶴洋高等学校）

＜令和２年度春季大会シンポジウム＞

発展する水産・海洋ゲノムサイエンス

日時・場所：令和 2 年 3 月 26 日（木）　9:00－17:30　講義棟　大講義室
企画責任者：浅川修一（東大院農）・木下滋晴（東大院農）・舩原大輔（三重大院生資）

9:00－ 9:05　開会の挨拶・趣旨説明　浅川修一（東大院農）

I. 水圏生物のゲノムを基盤とした生物学　座長：浅川修一（東大院農）
9:05－ 9:35　1．アコヤガイの全ゲノム解読と水産育種への利用　竹内 猛（沖縄科技院大）
9:35－10:05　2．アコヤガイ真珠品質関連遺伝子の探索　木下滋晴（東大院農）
10:05－10:35　3．Building genomic resources of kawakawa *Euthynnus affinis*.　Milos Havelka (愛媛大南水研セ）
スマ *Euthynnus affinis* におけるゲノムリソースの構築
10:35－10:45　休憩
座長：吉武和敏（東大院農）
10:45－11:15　4. トゲウオから探る魚類の淡水進出を担う鍵遺伝子　石川麻乃（遺伝研）
11:15－11:45　5．Chromosomal-level assemblies of the pufferfish genomes provide insights into sex-chromosome evolution.　Kabir Ahammad（東大水実）
フグ類のゲノム配列構築がもたらした性染色体進化に関する洞察
11:45－12:15　6．アフリカツメガエルの異質四倍体ゲノムの解読と Hox クラスターの網羅的解析　平良眞規（中央大理工）

12:15－13:30　休憩（昼休み）

II. 水圏における多様なゲノムの把握　座長：木下滋晴（東大院農）
13:30－14:00　1．水産分野におけるメタゲノム解析の利用　水澤奈々美（北里大海洋）
14:00－14:30　2．メタゲノム解析による海洋環境観測　小林敬典（水産機構・北里大）
14:30－15:00　3. 微生物群集ゲノム解析から探る海洋環境と生態系　濱崎恒二（東大大気海洋研）
15:00－15:15　休憩
座長：舩原大輔（三重大院生資）
15:15－15:45　4．環境 DNA からハプロタイプ数をカウントすることで海洋生物の個体数を算出する新規手法 HaCeD の開発　吉武和敏（東大院農）
15:45－16:15　5．DNA イベントレコーディング生物学　谷内江 望（東大先端研）
16:15－16:45　6. 環境 DNA 観測に基づく大規模生態系観測：高度生態情報はなにをもたらすか？　近藤倫生（東北大院生命科学）
16:45－16:55　休憩

III. 総合討論　座長：浅川修一（東大院農）
16:55－17:15　総合討論
17:15－17:20　閉会の挨拶　木下滋晴（東大院農）

企画の趣旨

この十数年来のゲノム解読技術の進歩により水圏生物のゲノム解析が著しく進展し、対象生物の特性の解明に繋がる様々な成果が挙がっている。さらにメタゲノム解析や環境 DNA の分析によって淡水・海洋における生物群の量・分布を大規模・包括的に把握することが可能になり、環境評価や生態系構造の解明の基盤となることが期待されている。本シンポジウムではこれらの研究に従事する研究者による最先端の研究を紹介するとともに、関連する分野の研究者により最先端の研究を紹介し、今後、水圏生物の遺伝学、生化学、生理学、生態学、環境科学、資源学などの諸分野においてゲノムサイエンスをどのように活用し発展させていくかを考えたい。

＜令和２年度春季大会シンポジウム＞

「多元素同位体を用いた魚類の移動履歴推定－最新の技術と応用」

日時・場所：令和 2 年 3 月 30 日（月）　9:30–17:35　白鷹館　講義室
企画責任者：栗田　豊（水産機構東北水研）・富永　修（福井県大海洋生資）・白井厚太朗（東大大海研）・陀安一郎（地球研）

9:30－ 9:35　開会の挨拶　栗田　豊（水産機構東北水研）

Ⅰ．多元素同位体分析の最新技術概要　座長：栗田　豊（水産機構東北水研）

9:35－10:00　1. 多元素同位体解析の最新技術と水産研究への応用　栗田　豊（水産機構東北水研）
10:00－10:30　2. 同位体地図（Isoscape）を用いた生態学的研究　陀安一郎（地球研）
休憩(10 分)
10:40－11:10　3. 耳石の元素・同位体組成を用いた魚類の回遊生態研究
横内一樹（水産機構中央水研）
11:10－11:40　4. 硬骨魚類の脊椎骨椎体を用いた履歴推定手法の基礎と応用
加藤義和（名古屋大）・冨樫博幸（水産機構東北水研）
休憩（10 分）

Ⅱ．多元素同位体分析の応用例　座長：白井厚太朗（東大大海研）

11:50－12:15　5. 耳石回遊指標の最前線：酸素・炭素・窒素同位体比による塩分・代謝・食性解析　白井厚太朗（東大大海研）
12:15－12:40　6. 耳石の δ^{18}O 分析と回遊モデルを用いた成層の強い海域におけるマイワシの回遊経路推定　坂本達也（水産機構西海水研）
（昼食 60 分）
13:40－14:05　7. 炭素 14 濃度分析を用いた海洋生物の回遊履歴の研究　宮入陽介（東大大海研）
14:05－14:30　8. アイソスケープを用いたサケおよびカツオの回遊履歴推定　松林　順（JAMSTEC）

座長：陀安一郎（地球研）

14:30－14:55　9. Nd 同位体比による海棲生物の生息場所推定のための基礎研究
斎藤　有（早稲田大）
（休憩 10 分）
15:05－15:30　10. 脊椎骨の Nd 同位体比を用いたブリの回遊履歴推定　太田民久（富山大）
15:30－15:55　11. 微量元素を利用したマダラの移動履歴推定　工藤誠也（弘前大）他
15:55－16:20　12. 安定同位体トレーサーで環境と沿岸生物をつなぐ　富永　修（福井県大海洋生資）
休憩（20 分）

Ⅲ．総合討論　座長：栗田　豊・富永　修・白井厚太朗・陀安一郎

16:40－17:30　総合討論
17:30－17:35　閉会の挨拶　陀安一郎（地球研）

企画の趣旨

魚類は生活史の中で多くの生息場所を利用し，多様な環境を経験するが，それらの履歴は同じ魚種系群でも個体によって様々である。生息場所や経験環境，およびその多様性が個体群維持に及ぼす影響を理解することは，資源変動機構の理解に不可欠な課題である。また，管理すべき個体群の分布範囲を特定するために，稚魚期の生息海域や，成魚の回遊経路と回遊範囲の情報が必要である。これらを解明する手段として，耳石や筋肉の元素組成や安定同位体比が用いられているが，分析技術は日進月歩で進歩している。また，移動経路を推定する際に必要な環境中の元素同位体比の分布についても，情報が蓄積しつつある。本シンポジウムでは，多元素同位体を用いた魚類の移動履歴推定に必要な情報や技術の，近年の進歩および応用例を紹介するとともに，新たな応用の可能性を議論する。

＜令和２年度春季大会ミニシンポジウム＞

魚介類タンパク質・酵素の産業利用とさらなる理解に向けて

日時・場所：令和２年３月30日（月）　09:30-12:30　２号館　100A講義室
企画責任者：石崎松一郎（海洋大院）・福島英登（日大生物資源）・落合芳博（東北大院農）

09:30-09:35　趣旨説明　石崎松一郎(海洋大院)

座長: 福島英登（日大生物資源）

09:35-10:10　1. エビ類筋肉ミオシン重鎖の構造および組織分布　小山寛喜（海洋大院）

10:10-10:45　2. 魚肉タンパク質の機能改変の試み　佐伯宏樹（北大院水）

10:45-10:55　休　憩

座長: 石崎松一郎（海洋大院）

10:55-11:30　3. 水産加工におけるトランスグルタミナーゼの関与と利用　熊澤義之（東薬大）

11:30-12:05　4. 水産加工と魚肉タンパク質の変性制御　大泉　徹（福井県大海洋生資）

12:05-12:25　5. 総合討論　座長: 落合芳博（東北大院農）

12:25-12:30　閉会の挨拶　福島英登（日大生物資源）

企画の趣旨

水圏に生息する様々な生物を対象としたタンパク質・酵素研究は、魚介類を主要な食料資源としてきた我が国において特に精力的に行われており、日本水産学会発足当初から多くの有用な知見が集積され、様々な形で産業界に活かされている。昨今、水圏生物の主要なタンパク質のみならず、微量タンパク質の機能を制御し利用する方法にも注目が集まっている中、本ミニシンポジウムでは、水産分野におけるタンパク質・酵素研究の最近の動向について紹介するとともに、魚介類タンパク質・酵素研究の今後の方向性と将来展望についても議論する。なお、本ミニシンポジウムは日本水産学会関連集会の一つであるタンパク質集談会が主催する。

＜令和２年度春季大会ミニシンポジウム＞

データ不足下での資源評価・管理手法

日時・場所：令和２年３月２６日（木）　13:00-17:30　講義棟　32 番講義室
企画責任者：市野川桃子（水産機構中央水研）・小池春子（シーフードレガシー）

13:00-13:10　開会の挨拶・企画の趣旨説明　市野川桃子（水産機構中央水研）

座長：小池春子（シーフードレガシー）

データ不足下での資源評価と事例

13:10-13:40　1. データ不足下での資源評価と管理：レビューと方向性　清田 雅史（長大水）
13:40-14:05　2. 資源評価対象魚種の拡大の現状と意義　亘 真吾（水産機構中央水研）
14:05-14:30　3. 資源評価できない魚種での生物学的許容漁獲量の算定　岡村 寛（水産機構中央水研）
14:30-14:55　4. 資源量指数と漁獲量情報を用いた資源評価モデルとその応用
中山新一朗（水産機構中央水研）

（休憩 15 分）

座長：市野川桃子（水産機構中央水研）

15:10-15:35　5. Spawning Potential Ratio を使ったスズキの資源評価
小池春子（シーフードレガシー）

地先資源の管理・評価における問題提起

15:35-16:00　6. 三重県における地先資源の評価　笹木大地（三重水研）
16:00-16:25　7. 宮崎県における地先資源の評価　中西健二（宮崎水試）

16:30-17:30　総合討論　（小池春子・市野川桃子）

企画の趣旨

来年施行予定の新しい漁業法の中で水産資源の評価は、「全ての種類の水産資源について（評価を）行うよう努めるものとする」とされている。そのため、今後は、資源評価のためのデータが十分に整っていない魚種についても何らかの資源評価を行う必要が生じることが懸念されている。

資源評価をしたいが、十全なデータが整っていない状況（データ・プア；データ不足）での資源評価（データ不足手法）は、日本のみならず世界の多くの国々で試みられ、様々な手法が提案されている。本シンポジウムでは、世界や日本のデータ不足手法の実例を集め、新漁業法のもと、水研・水試の科学者が直面するであろうデータ不足の状況に対してどのような手段がとれるかを議論することを目的とする。

そのうえで、個々の資源でどのようなデータ不足手法が適用できるか、どのような情報を収集すればよいのか、それが水産資源の持続的な利用に対してどのような貢献をするのか、今後の展望について共通認識を形成する。データ不足下でも水産資源を評価・管理できる手法の開発・応用は水産資源の持続的利用の中での重要なテーマである。本シンポジウムは、新漁業法の成立を好機ととらえ、水産資源の持続的利用にむけた水産資源研究の進展や現場への活用を積極的に進める契機を与える。

＜令和 2 年度春季大会ミニシンポジウム＞

水産・海洋系高等学校の水産科教員不足をめぐる現状、問題点と解決策

日時・場所：令和 2 年 3 月 26 日（木）　14:00-16:50　講義棟　44 番講義室
企画責任者：良永知義（東大院農）・荒川久幸（海洋大）・藤森康澄（北大院水）・荒川修（長大院水環）・古木正彦（焼津水高）

14:00- 14:05	開会の挨拶・企画の趣旨説明	良永知義（東大院農）
		座長： 藤森康澄（北大院水）
14:05- 14:40	1. 教員不足の現状	古木正彦（全水高校長会）
14:40- 15:10	2. 教員養成の現状	川下新次郎・佐々木剛（海洋大）
		座長： 荒川　修（長大院水環）
15:10-15:40	3. 若手教員の視点から	村田暁彦　（静岡県焼津水産高校）・三浦万季　（神奈川県海洋科学高校）
15:40-16:10	4. 水産科教員希望者への情報提供のあり方	榊　彰義（ニッスイマリン工業（株））
16:10-16:50	総合討論	座長：　荒川久幸（海洋大）
16:50	閉会	

企画の趣旨

水産・海洋系高等学校は全国にある。しかし、そこに従事する水産科科目の教員（水産科教員）が慢性的に不足しており、その傾向は今後も続くと予想される。一方、大学においては「水産教員養成課程」を設置して、水産科教員を養成しているが、十分に供給できている状況ではない。この問題のステークホルダーは、水産科科目のある高校、水産科教員を養成する大学、および水産科教員を目指す大学生の三者である。それぞれにおける問題点を解き明かし、その解決策について検討する必要がある。水産教育推進委員会ではこの問題に関して、3 年にわたって勉強会を開催してきた。この問題の現状、原因、解決のための取り組みについて、広く会員および関係者と情報共有・意見交換したい。

＜令和２年度春季大会ミニシンポジウム＞

わが国沿岸漁業の中長期展望
（水産改革の議論を踏まえて）

主催：日本水産学会水産政策委員会
日時・場所：令和２年３月２６日（木）　9:30-12:00　2 号館　100A 講義室
企画責任者：片山知史（東北大院農）・八木信行（東大院農）

総合司会：　牧野　光琢（東大海洋研）

9:30- 10:00　趣旨説明・現在の沿岸漁業の担い手像　八木　信行（東大院農）
10:00- 10:25　沿岸資源と沿岸漁業の将来　片山　知史（東北大院農）
10:25- 10:50　米国の沿岸漁業管理：制度と運用　阪井　裕太郎（東大院農）
10:50- 11:15　女性の活躍とわが国沿岸漁業　関　いずみ（東海大）
11:15- 11:40　若手の活躍とわが国沿岸漁業　金田　奈都子（全漁連）
11:40- 12:00　総合討論（沿岸漁業の中長期的な成長産業化とは）座長：牧野　光琢（東大海洋研）
12:00 閉会

企画の趣旨

2018 年 12 月、資源管理の強化や漁業の成長産業化等を目的として漁業法が改正された。法律の施行は公布から 2 年以内とされているため、具体的には 2020 年 12 月までに改正漁業法に基づく新しい政策がスタートすることになる。これに向けて政府と関係業界との合意形成作業が現在も続けられているが、日本は南北に長く沿岸漁業の操業形態も地域によって多様であり、これらの現状と課題についても地域ごとに多様な見方が存在している。政策をスタートする上での議論の収斂は必ずしも容易ではないことが見越される。

そこで本シンポジウムでは、沿岸漁業における成長産業化を議論するにあたって、現在沿岸漁業の担い手となっている中核的な漁業者とはどのような層なのか、今後 10–20 年の中長期でこの層がどう変化する可能性があるのかを議論する。そして、この層を活かすことができる資源管理の在り方を念頭に、沿岸資源の状況や、米国など諸外国の沿岸資源管理制度の運用をレビューする。またそもそも資源管理を強化し資源量が増えても、それを上回るスピードで漁獲努力量が低下すれば漁獲量は増えない。国民人口が減少する中で漁獲努力量低下を防ぐためには、女性の活躍や若手の活躍を促すことが重要であり、このポテンシャルがどの程度あるのかについても議論が必要となっている。

本シンポジウムでは、以上を踏まえた上で、沿岸漁業の中長期的な成長産業化について討論を行い、あわせて、多様な操業形態を有する日本の沿岸漁業に共通する中長期戦略といったものが存在し得るのか、総合的に議論することを趣旨としている。

＜令和２年度日本水産学会春季大会水産環境保全委員会シンポジウム＞

貧酸素水塊が内湾生態系に及ぼす影響と持続的漁業から見た評価

日時：令和 2 年 3 月 26 日（木）　10：00－17：30　講義棟　22 番講義室
場所：東京海洋大学品川キャンパス
企画責任者：児玉真史（水産機構本部）・筧茂穂（水産機構東北水研）・石井光廣（千葉水総研セ）

１．開会の挨拶
10:00 － 10:05

２．趣旨説明
10:05 － 10:15　　企画責任者

３．話題提供
10:15 － 10:45
１）底層溶存酸素量の環境基準について　寺内浩晃（環境省 水・大気環境局 水環境課）
10:45 － 11:10
２）伊勢湾の貧酸素水塊が湾奥部で大規模化した年代　羽生和弘（三重水研）
11:10 － 11:35
３）低酸素に対する魚介類の応答実験　島隆夫（海洋生物環境研究所）
11:35 － 12:00
４）貧酸素水塊の動態に応じたマクロベントス群集の消長とその定量的予測
－三河湾を例として－　橋口晴穂（日本海洋生物研究所）
----------昼食----------
13:30 － 13:55
５）トリガイの生活史と貧酸素水塊の関係　宇都康行（千葉水総研セ）
13:55－ 14:20
６）三河湾における貧酸素水塊とトリガイ資源の動態　長谷川拓也（愛知水試）
14:20 － 14:45
７）内湾域の港湾における貧酸素化は有害赤潮のインキュベーターか？　今井一郎(北大院水)
----------休憩----------
15:00 － 15:25
８）貧酸素水塊の発生による栄養塩供給　石井光廣（千葉水総研セ）
15:25 － 15:50
９）魚は貧酸素を避けるとは限らない～超閉鎖性内湾・大村湾での観測事例をもとに
和田実（長崎大）
15:50 － 16:15
１０）伊勢湾における底びき網漁業シミュレータの開発　多部田茂（東大新領域）

４．総合討論
16:15 － 17:25　　座長　企画責任者

５．閉会の挨拶
17:25 － 17:30

企画趣旨

水産生物にとって，溶存酸素濃度の低下がその生息環境に重大な影響を及ぼすことは，海域，陸域を問わず自明である。特に，閉鎖性内湾における貧酸素水塊の発生が近年の漁業生産の低迷に大きく影響していることを指摘した報告は多い。こうした状況において，水質汚濁に関わる環境基準として底層溶存酸素濃度が 2016 年に新たに追加された。それぞれの海域において適切な底層溶存酸素濃度の基準が設定されることで，生態系が保全され有用な魚介類が持続的に生産されることが期待されるが，その為の貧酸素水塊に対する各生物の応答に関する知見は必ずしも十分ではない。また一方で，貧酸素水塊が解消される秋以降に無生物となった海域に着底し，急速に成長して資源として加入する，ある意味では貧酸素水塊を“利している”生物も存在する他，貧酸素水塊水塊発生時には、貧酸素からの忌避により底生生物や魚介類がその縁辺部に蝟集し，漁場が狭小化することも経験的に知られている。本シンポジウムでは，こうした実態も踏まえ貧酸素水塊の直接的・間接的な影響について，既存の知見を整理し多角的に議論することで，漁業からみた適切な底層溶存酸素濃度の基準の考え方を議論することを目的とする。

＜令和２年度日本水産学会水産増殖懇話会第１回講演会＞

光が彩るヒラメ・カレイ類養殖

日時・場所： 令和 2 年 3 月 26 日(木) 14:00－16:00　講義棟 4Ｆ 42 番講義室

企画責任者： 中村　修 (北里大海洋)

参　加　費： 無料　（日本水産学会会員以外の方も無料で参加いただけます）

14:00　開会の挨拶　中村　修（北里大海洋）

座長　中村　修　（北里大海洋）

14:05　「光照射によるカレイ成長促進現象の発見」高橋明義（北里大海洋）

14:25　「ホシガレイを対象とした光養殖研究の開発と推進について」清水大輔（水研セ東北水研）

座長　水澤　寛太　（北里大海洋）

14:50　「ヒラメ養殖における緑色光の照射効果」都留久美子（大分水研）

15:15「特定波長光下での飼育によるマコガレイ種苗生産の効率化について」鈴木将平（神奈川県水技セ）

15:40　総合討論

15:55　閉会のあいさつ

企画趣旨

ヒラメ・カレイ類は我が国の食卓に欠かせない食材であり、また重要な養殖対象種である。しかしヒラメの養殖生産量は平成 19 年度から 29 年度にかけ、約４千６百トンから２千３百トンへと大きく減少した。ヒラメを除くカレイ類の養殖生産量も大きくはない。今後、ヒラメ・カレイ類養殖のさらなる効率化、高品質化が求められている。

養殖魚の成長に影響を与える要因の一つに光環境がある。特定の波長の光には魚類の摂食行動を刺激し、成長を促進する効果がある。この効果は特にカレイ類において明瞭に認められており、飼育水槽の光環境を変えることによってカレイ類の増殖の効率を向上させられることが示されている。現在、養殖現場においてこの技術を応用する試みが続けられている。

今回の水産増殖懇話会では、さまざまな現場でのヒラメ・カレイ類養殖における光を使った養殖の事例を紹介し、今後の展望を探っていく。

＜令和 2 年度春季大会第 72 回漁業懇話会講演会＞

ギアテレメトリー（漁具運動情報遠隔測定）の現状
～水産学シリーズ「テレメトリー」から 14 年～

日時・場所：令和 2 年 3 月 26 日（木）13:30～17:30　講義棟　34 番講義室
企画責任者：光永　靖（近大農）・塩出大輔（海洋大）・鳥澤眞介（近大農）・内田圭一（海洋大）

13:30～13:35　開会挨拶・趣旨説明　漁業懇話会委員長

Ⅰ．近年のギアテレメトリー研究　座長：光永　靖（近大農）
13:35～14:00　1．タチウオ曳縄漁業を対象にした漁具深度モニタリングシステムの開発
長谷川浩平（北大院水）
14:00～14:25　2．中層・底層定置網における海亀混獲回避手法の開発研究
塩出大輔・内田圭一（海洋大）
14:25～14:30　休憩

Ⅱ．近年のギアテレメトリー技術　座長：塩出大輔（海洋大）
14:30～14:55　1．漁業現場で使われているネットセンサーの紹介
西山義浩（古野電気）
14:55～15:20　2．ギアテレメトリーによるトロール網の制御技術の紹介
南条俊明（ニチモウ）
15:20～15:30　休憩

Ⅲ．バイオテレメトリーに学ぶ最新技術　座長：内田圭一（海洋大）
15:30～15:55　1．ドローンを利用したラジオテレメトリーシステムの開発
田中智一朗（田中三次郎商店）
15:55～16:20　2．バイオテレメトリー技術の高度化：小型そして高精度へ
三田村啓理（京大院情）
16:20～16:30　休憩

Ⅳ．総合討論
16:30～17:25　総合討論　司会：鳥澤眞介・光永　靖（近大農）

17:25～17:30　閉会挨拶　漁業懇話会副委員長

企画趣旨

平成 18 年度の日本水産学会シンポジウム「水産生物の行動と漁具の運動解析におけるテレメトリー手法の現状と展開」を基礎として，同年，水産学シリーズ〔152〕テレメトリー―水産動物の行動と漁具の運動解析―が出版され，初めてギアテレメトリーが提唱された。小型の発信機や記録計を水産生物に装着して行動情報を遠隔的に測定するバイオテレメトリー（バイオロギング）に倣い水中における漁具の運動情報を遠隔的に測定することを意味する。あれから 14 年，テレメトリー手法は徐々に浸透し，日本水産学会大会でもバイオテレメトリーはもとより，ギアテレメトリーを用いた発表も目立つようになった。本講演会では近年のギアテレメトリーを用いた研究を紹介するとともに，最新のテレメトリー技術をバイオテレメトリーから学び，今後のギアテレメトリーを用いた漁業研究の可能性について，機器を提供する水産業界の方々とともに議論する。

＜令和２年度日本水産学会水産学若手の会企画イベント＞

ナイトポスターセッション

日時：令和２年３月 27 日（金）18：00-20：00　生協１Ｆ食堂

企画責任者：竹内　裕（金沢大能登水セ）・馬久地みゆき（水研セ中央水研）

開会の挨拶　令和元年度水産学若手の会委員長　竹内　裕（金沢大能登水セ）

18：00-18：05

ナイトポスターセッション

18：05-19：55

閉会の挨拶　令和２年度水産学若手の会委員長　古川　史也（北里大）

19：55-20：00

企画趣旨

水産学若手の会では「全国の水産学に係わる若手研究者と学生の交流を促進し、水産学の活性化に貢献する」ことを目的に活動しております。春季大会では、ベテランから学生までが楽しく意見交換する場を提供したいという考えから、多分野に渡るポスターを前にして、飲み物を片手に、自由に議論ができるナイトポスターセッションを企画しました。春季大会に参加することで、「多くの研究者と知り合いたい」、「研究についてより多く議論したい」、「違う分野の研究者と話をしてみたい」というお気持ちのある方々のご参加をお待ちしております。

参加方法

・ポスターを掲示される方は当日、ポスターをご持参ください（研究に関するものに限る）。
・令和２年度春季大会で発表するポスターも貼付可能です。
・他学会などで発表したポスターも貼り付け可能です。
・ポスターの貼付け作業は、17:30 頃時からできます。
・貼付けスペースの都合により、一度に貼れるポスターは 20 枚程度となります。
・参加者多数の場合は、途中でポスターの交換を行います。
・参加費：500 円（ポスター持参の学生は無料になります）。
・参加費は会場にてお支払いください。